

令和元年度

標準問題

【出題のねらい】

- 1 地形 地図と写真からの読み取りを中心に、世界の大地形についての基礎的事項を問う。(P.2～)
- 2 気候 世界の気候について、各気候区の分布に関連した気温や降水量の特徴、自然環境の基本的な特徴を問う。(P.6～)
- 3 農業 世界の農林業についての基礎的事項を図表の読み取りを通じて問う。(P.11～)
- 4 鉱工業 世界の鉱工業・エネルギーに関して様々な観点から問うた。(P.20～)
- 5 交通 空間的なつながりである交通と、経済的なつながりである貿易を通じて、国家・地域間の結びつきの様子や諸課題を理解しているかを問う。(P.26～)
- 6 地域調査 読図や資料の読み取りの技能や地形、気候や統計地図などの知識などを総合的に問う。(P.32～)
- 7 地誌 東南アジアに関して、気候・産業・宗教など幅広い分野について基本的な知識を問う。(P.40～)
- 8 地誌 南アメリカに関して、地形・気候・エネルギー・産業など幅広い分野について基本的な知識を問う。(P.44～)

1 世界の大地形に関して、各問いに答えよ。

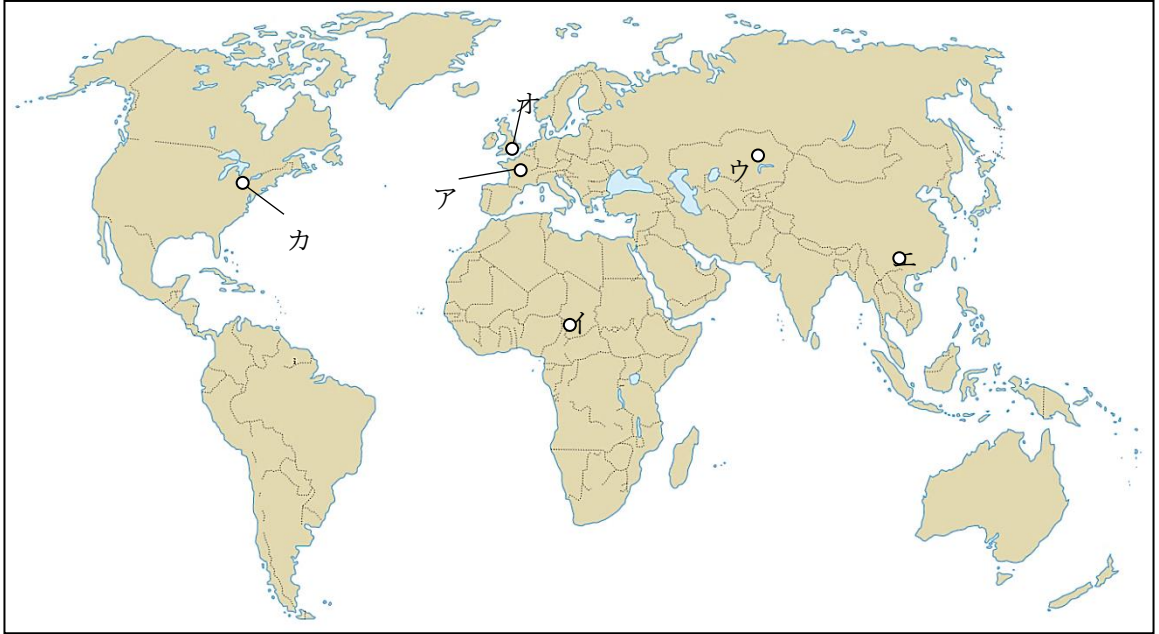


図 1

- 問 1 図 1 について。地球を半球に分けたとき、陸地を最も多く含む半球の中心はどこか。図 1 のア～エより一つ選べ。
- 問 2 現在の大陸の分布は、長い年月をかけて地球の表面を移動したことにより形成された、と考える理論を何というか。
- 問 3 図 1 について。図 1 のア・オ・カ付近では、図 2 のように、緩やかに傾斜した硬軟互層が選択侵食されて形成された地形が見られる。この地形を何というか。

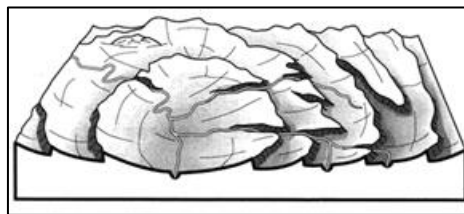


図 2

帝国書院『新詳地理 B』より。

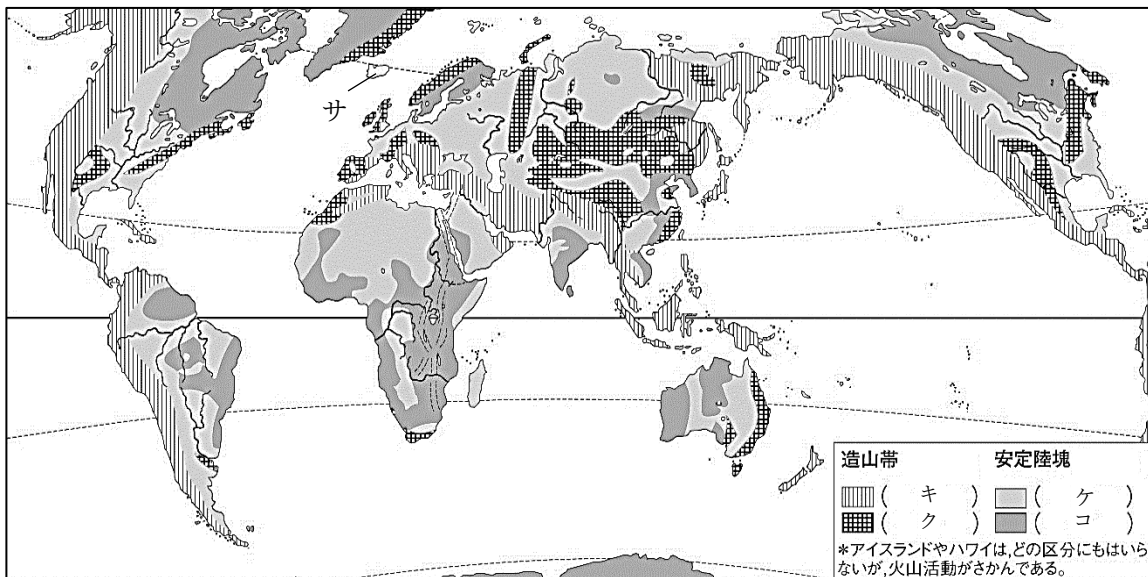


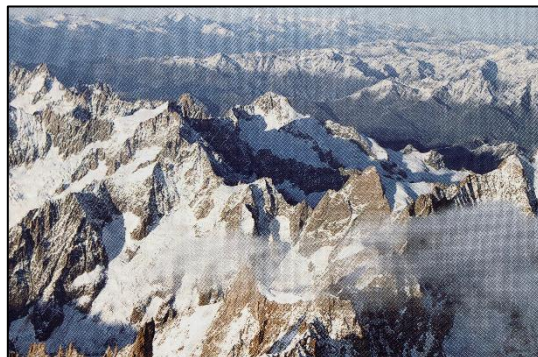
図 3

帝国書院『新詳地理 B』により作成。

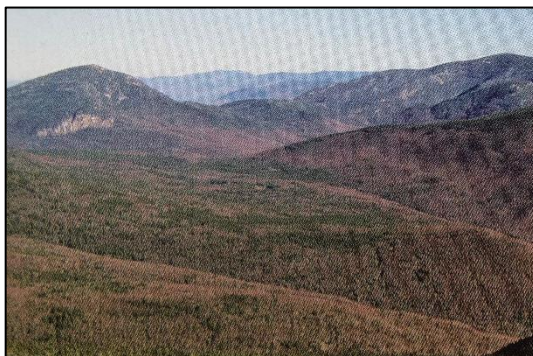
問 4 図 3 について。次の写真あ・い・うは、図 3 で分類されたキ・ク・コのいずれの分類のものか。最も適当な組み合わせを、下の①～⑥より一つ選べ。



写真あ



写真い



写真う

写真あ 筆者撮影。

写真い及びう 帝国書院『新詳地理 B』より。

	①	②	③	④	⑤	⑥
あ	キ	キ	ク	ク	ケ	ケ
い	ク	ケ	キ	ケ	キ	ク
う	ケ	ク	ケ	キ	ク	キ



図 4

帝国書院『新詳高等地図』により作成。

問 5 図 4 について。図 4 は、図 3 で分類されたキで多く見られる活断層の活動で生じた地形の模式図である。これについて、次の問い (1)・(2) に答えよ。

- (1) 図 4 の A について。A は断層の活動により、周囲より相対的に高くなった部分である。この A を何というか。
- (2) 図 4 の B について。B のうち、日本の本州中央部を南北に縦断するものを何というか。

問 6 図 3 について。安定陸塊について述べた次の文章の空欄 (C) ~ (E) に、最も適当な語句を答えよ。

安定陸塊は、先カンブリア時代に造山運動を受け、その後は造陸運動を受けた地域である。先カンブリア時代の地層が広範囲に露出した部分は【ケ】と呼ばれる。この【ケ】では、内的営力によって隆起した地形が、侵食作用により次第になだらかになった (C) が広がっている地域が多い。オーストラリアのピルバラ地区のように (D) の鉱床が広く分布している。また【ケ】の上に古生代以降の地層が水平に堆積し、広大な平原や台地を形成している【コ】の地域では、水平な地層が侵食作用によって削り出されて形成された (E) がみられる。

問 7 図 3 について。図 3 のサでは、次の写真えのような地形が見られる。これは現地ではギャオと呼ばれており、あるプレート境界の露頭（地層や岩石が地表に姿をあらわしたもの）である。このプレート境界の分類名称は何か答えよ。



写真え

写真え 筆者撮影。

2 高校生の A さんは、卒業旅行をするにあたって、鉄道や海路を利用した旅行を考えるために、世界の鉄道や海外クルーズについて調べた。鉄道やクルーズが通る地域や都市に関する気候についての各問いに答えよ。

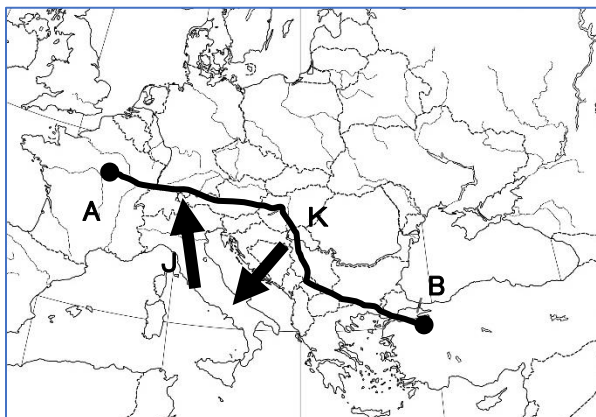


図 1

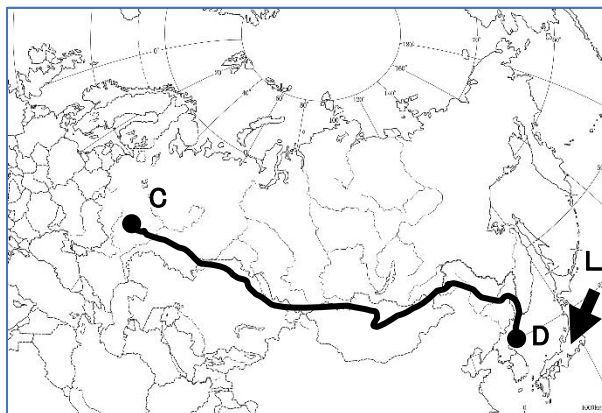


図 2

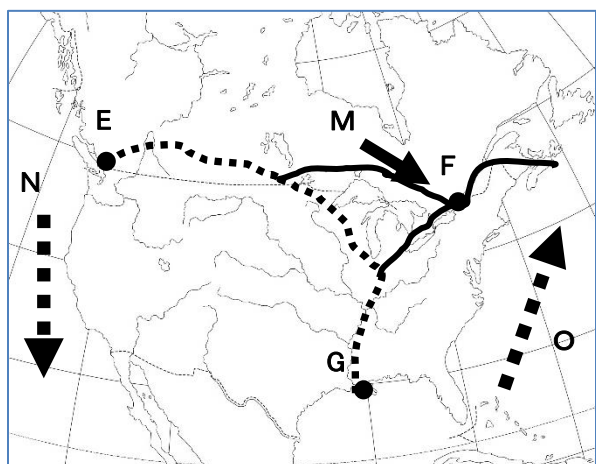


図 3

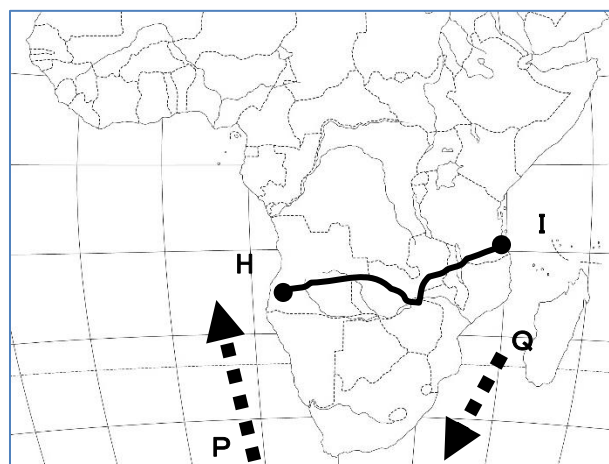


図 4

図 1 (A) パリ — (B) イスタンブール

図 2 (C) モスクワ — (D) ウラジオストク

図 3 (E) ヴァンクーヴァー — (F) モントリオール — (G) ニューオーリンズ

図 4 (H) ベンゲラ — (I) ダルエスサラーム

————▶ 局地風 - - - -▶ 海流

二宮書店『詳解現代地図』により作成。

問 1 次の図 5 は図 1・2 中の A~D の 1 月と 7 月の平均気温を示したものである。C に該当するものを次の①~④のうちから一つ選べ。

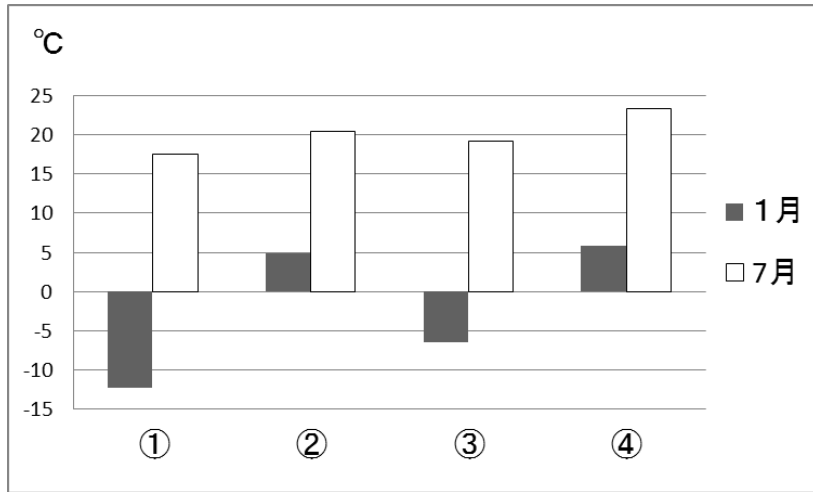


図 5

気象庁ウェブページ資料により作成。

問 2 次の図 6 は図 1・2 中の A~D の月別降水量を示したものである。B に該当するものを次の①~④のうちから一つ選べ。

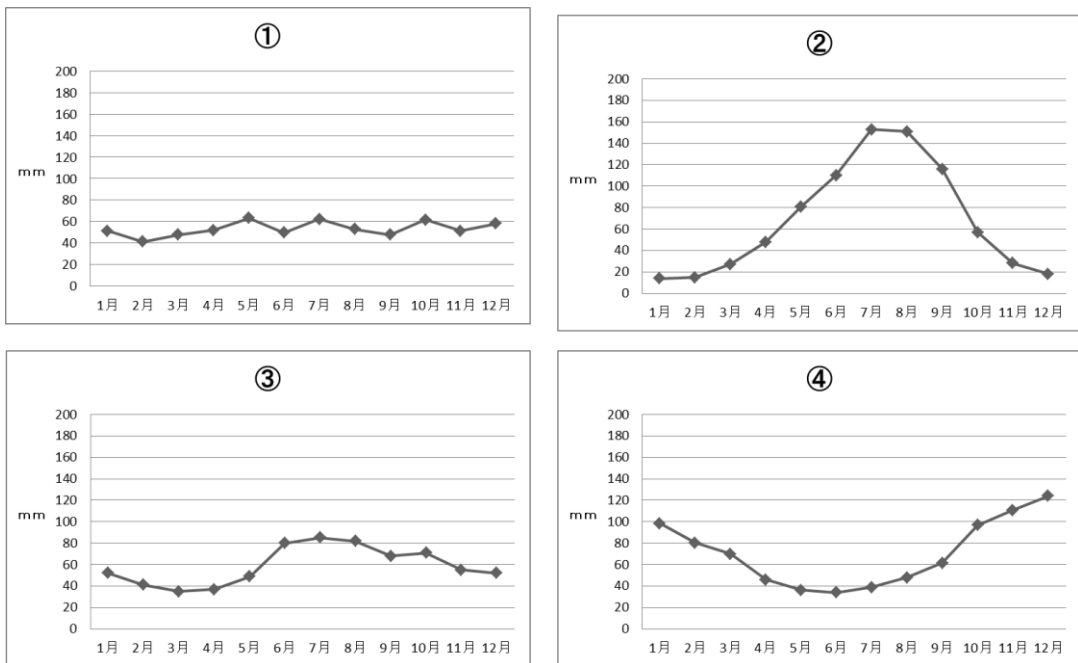


図 6

気象庁ウェブページ資料により作成。

問3 次の図7は図3・4中のE～GとIの1月の平均気温と降水量を示したものである。Gに該当するものを次の①～④のうちから一つ選べ。

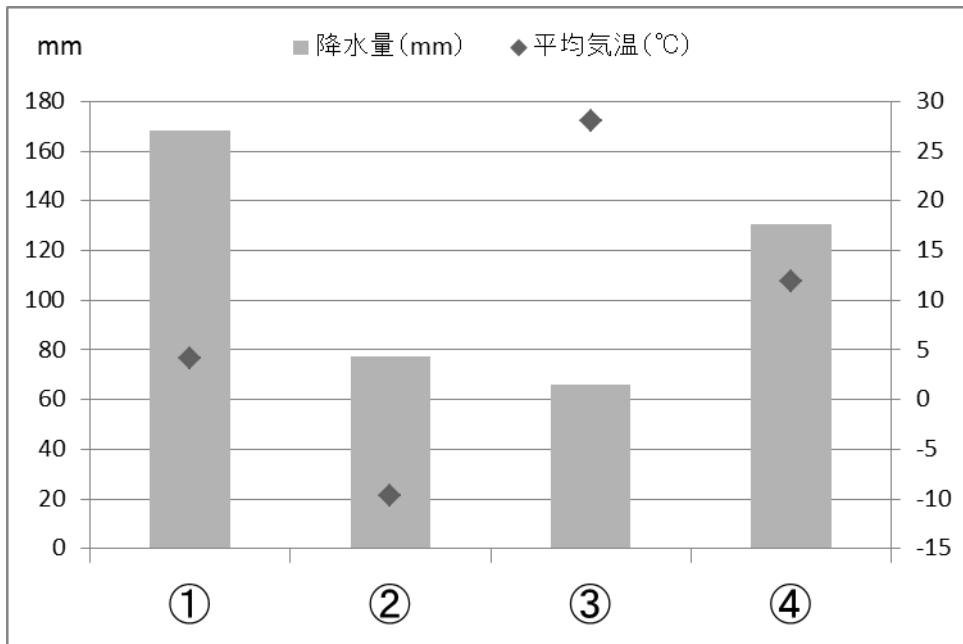


図7

気象庁ウェブページ資料により作成。

問4 図1～3中の局地風J～Mの説明として**適当でないもの**を次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① Jは山脈の北麓に吹きおろす高温湿潤の風。
- ② Kは近くの高気圧から吹き出した寒気が山地を越えて吹きおろす寒冷的な風。
- ③ Lは冷涼で多湿な局地風で冷害を引き起こす。
- ④ Mは地吹雪を伴う寒冷的な強風。

問5 次の①～④はそれぞれ図1～4のA—B、C—D、E—G (.....)、H—Iの鉄道に乗った場合にみられる植生を示している。E—G (.....) 間の植生として正しいものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 砂漠、サバナ、落葉広葉樹林
- ② 落葉広葉樹林、硬葉樹林
- ③ 落葉広葉樹林、針葉樹林
- ④ 落葉広葉樹林、針葉樹林、高山植生、プレーリー

問6 図3・4中の海流N~Qのうち寒流の組合せとして適当なものを次の①~⑥のうちから一つ選べ。

①	②	③	④	⑤	⑥
N	N	N	O	O	P
O	P	Q	P	Q	Q

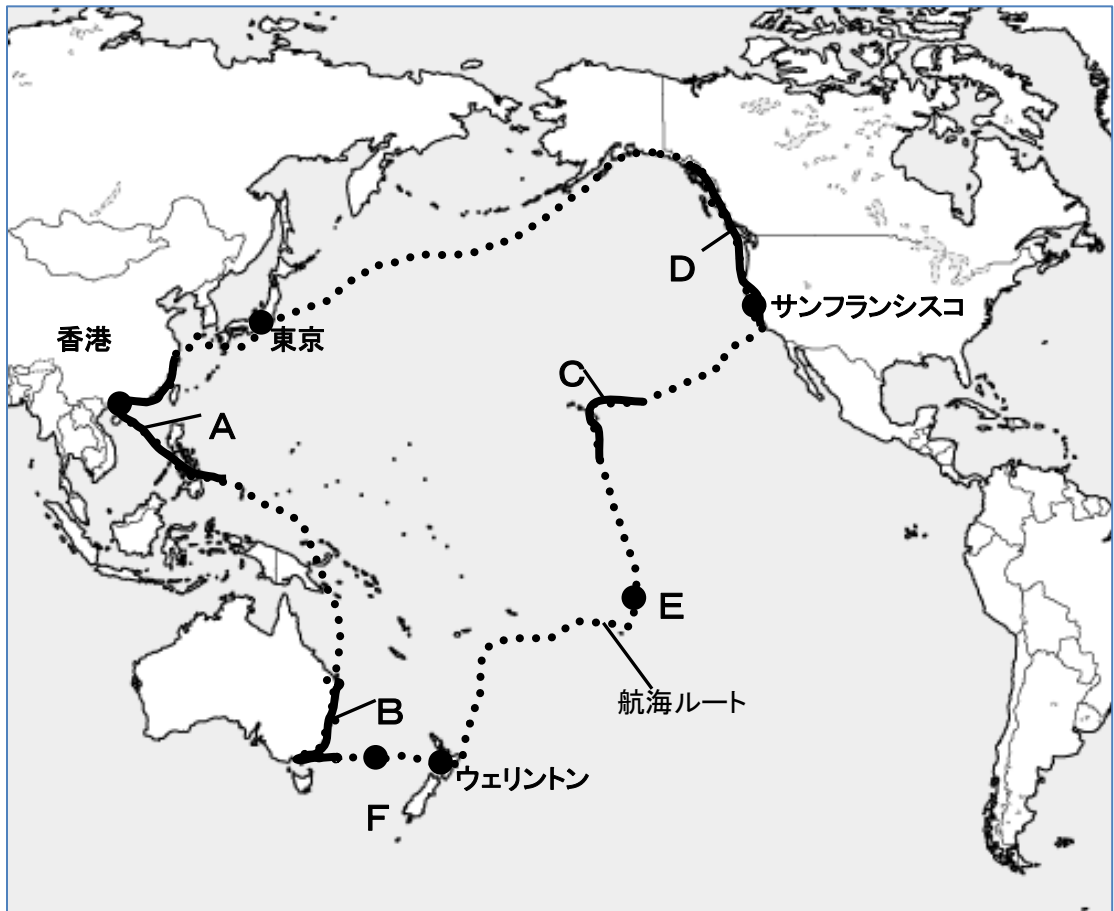


図8

『太平洋1周クルーズ Cruise Planet』により作成。

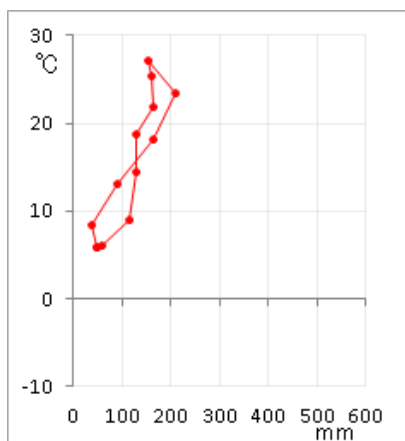
問7 次の①~④の気候区分の組合せは、図8中の線(——)A~D内のルート上に分布する気候区分のいずれかである。Bに当てはまる気候区分の組合せとして正しいものを次の①~④のうちから一つ選べ。

- ① Af
- ② Cfa Cfb
- ③ BS Cs Cfb
- ④ Cfa Cw Am

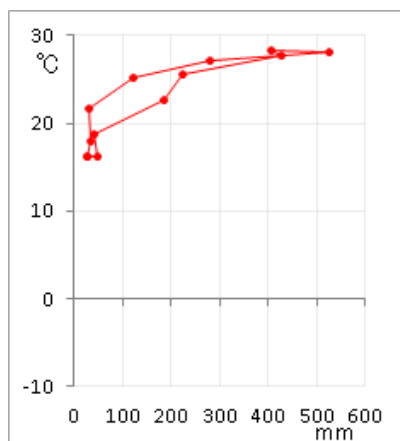
問 8 図 8 中の航海ルート上の点 E と F において、海流の向きと恒常風の組合せとして適当なものを次の①～⑥のうちからそれぞれ一つずつ選べ。

	①	②	③	④	⑤	⑥
海流の向き	西から東	西から東	西から東	東から西	東から西	東から西
恒常風	偏西風	貿易風	極東風	偏西風	貿易風	極東風

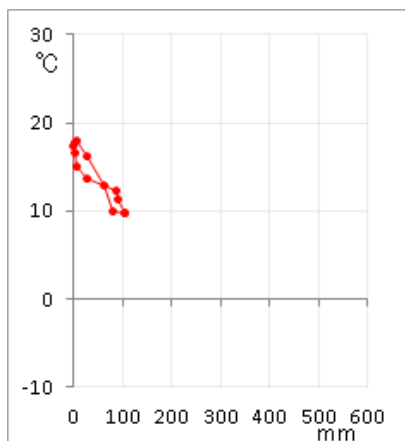
問 9 次の図 9 の①～④のグラフは、東京、香港、ウェリントン、サンフランシスコのハイサーグラフである。ウェリントンに該当するものを次の①～④のうちから一つ選べ。



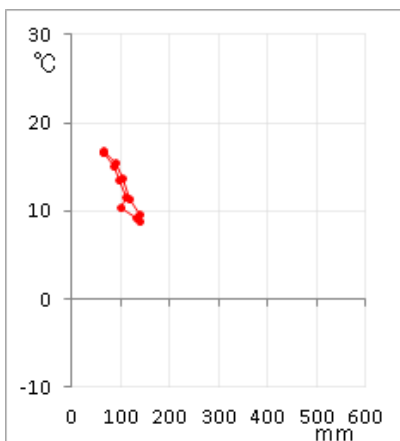
①



②



③



④

図 9

2019 旅の情報ウェブページより。

3 世界の農林業について以下の問いに答えよ。

問1 下の図1中のア～ウは、稲、とうもろこし、ブドウ、の栽培限界を示したものである。このうち、稲、とうもろこしに当たる記号の正しい組み合わせを①～⑥のうちから一つ選べ。

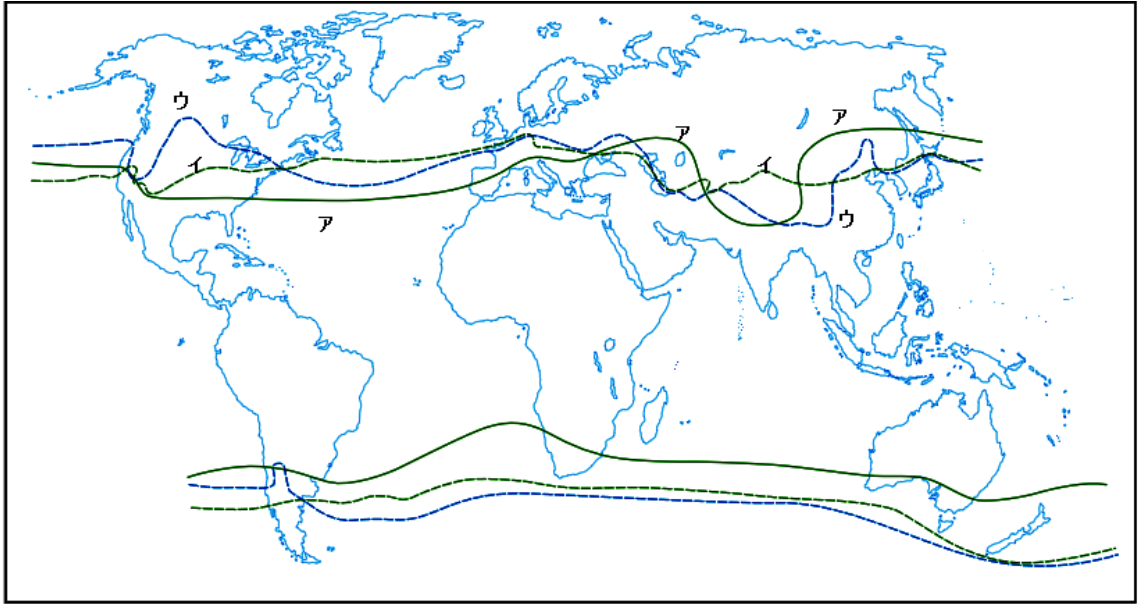


図1

第一学習社『最新地理図表 GEO』より。

	①	②	③	④	⑤	⑥
稲	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ
とうもろこし	イ	ウ	ウ	ア	ア	イ

問2 次の図2中のア～ウは綿花、ひまわり、ゴマのいずれかの生産量について、世界の上位6カ国とその全体に占める割合を示したものである。ア～ウと農産物名との正しい組み合わせを次ページの①～⑥から一つ選べ。




 20%以上 10%以上 10%未満

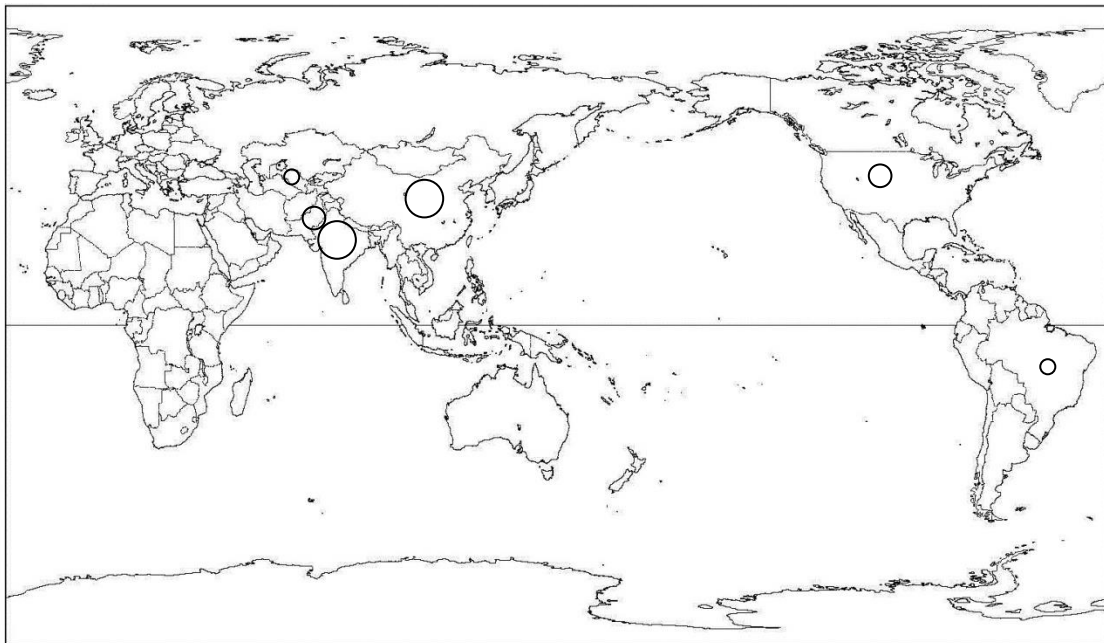


図2 ア

0 4000km

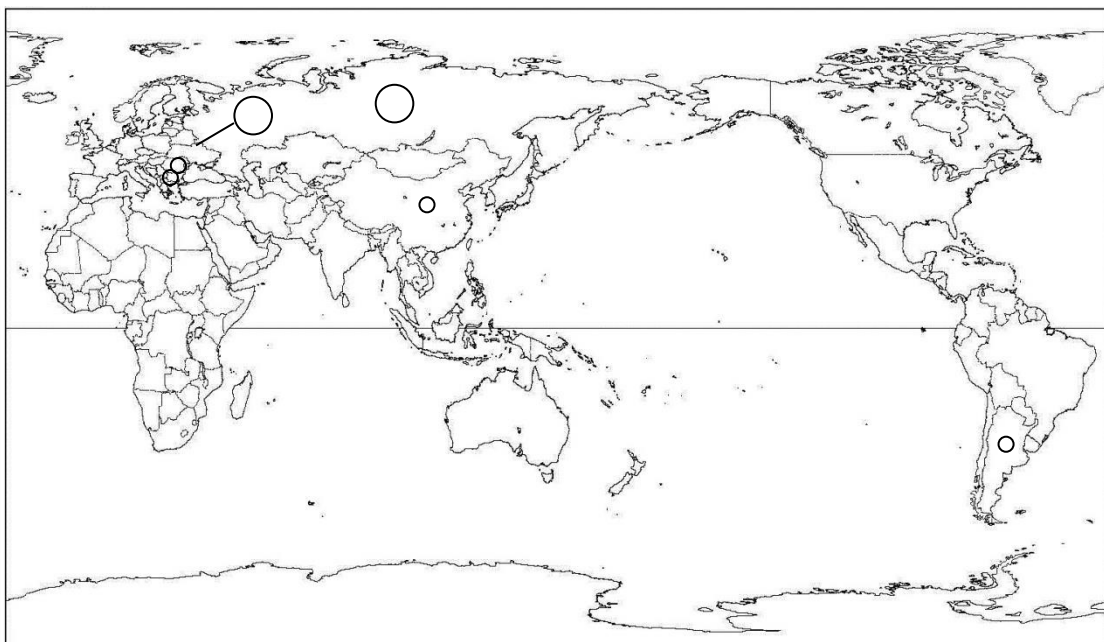


図2 イ

0 4000km

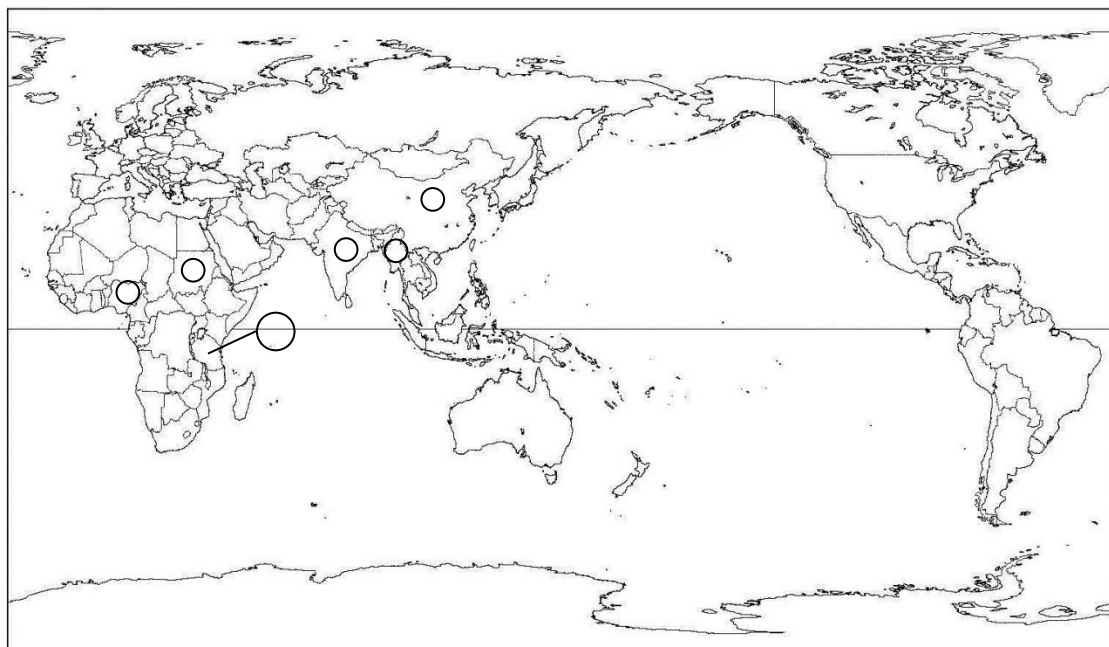


図 2 ウ

0 400km

『データブック オブ・ザ・ワールド 2018』により作成。

※データは 2014 年

	①	②	③	④	⑤	⑥
ア	綿花	綿花	ゴマ	ゴマ	ひまわり	ひまわり
イ	ひまわり	ゴマ	綿花	ひまわり	ゴマ	綿花
ウ	ゴマ	ひまわり	ひまわり	綿花	綿花	ゴマ

問 3 次の表 1 中のア～ウは、大豆、とうもろこし、さとうきびそれぞれの生産量上位国を示したものである。ア～ウに該当する組み合わせを次の①～⑥のうちから一つ選べ。

表 1

単位 (%)

生産量 順位	ア		イ		ウ	
1 位	アメリカ	34.8	ブラジル	39.1	アメリカ	34.9
2 位	中国	20.8	インド	18.7	ブラジル	28.3
3 位	ブラジル	7.7	中国	6.7	アルゼンチン	17.4
4 位	アルゼンチン	3.2	タイ	5.5	中国	4.0
5 位	ウクライナ	2.7	パキスタン	3.3	インド	3.4

『データブック オブ・ザ・ワールド 2018』により作成。

※データは 2014 年

	①	②	③	④	⑤	⑥
大豆	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ
とうもろこし	イ	ウ	ア	ウ	ア	イ
さとうきび	ウ	イ	ウ	ア	イ	ア

問 4 次の説明文 A～D は、図 3 中の A～D で示した国の農業の特徴について述べたものである。説明文が正しいものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- A この国の北部は氷河の影響を受けたやせ地が広がるが、土地改良により、生産性の高い商業的混合農業地帯が形成されている。豚の飼育頭数はヨーロッパ有数であり、小麦の生産量も世界 5 位以内である。
- B この国の南部には地中海式農業がみられ、ブドウ・オリーブなどの大生産国となっている。一方、北部では混合農業が発達し、稲作もみられる。
- C フォガラや井戸などを利用した灌漑農業が行われ、小麦や米の生産も見られる。また、ブドウや柑橘類の栽培が行われている地域もある。
- D 伝統的に油やしの栽培が盛んであり、多くの資本を投入して農産物の生産を拡大し、一時は小麦を輸出するまでになった。

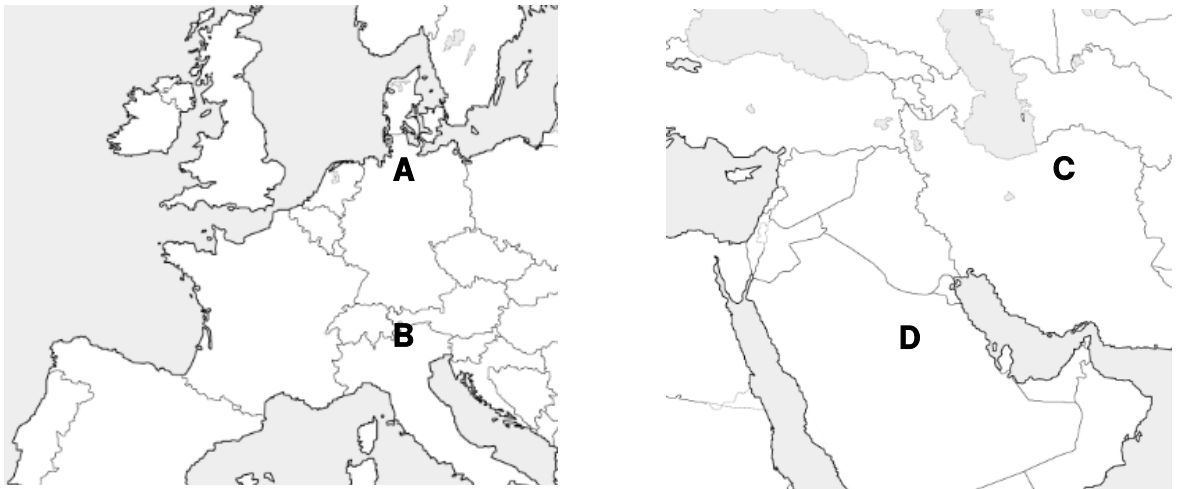


図 3

①	②	③	④
A	B	C	D

問 5 表 2 はイギリス、イタリア、オランダ、スペイン、ドイツ、フランスの農業に関する指標である。オランダとスペインの組み合わせとして正しいものを次の①～⑥のうちから一つ選べ。

表 2

	農業従事者1人当たり農地面積 (ha)	国土面積に対する割合 (%)		GDP に対する農業生産の割合 (%)	食料自給率 (%)			
		耕地	牧場・牧草地		穀類	イモ類	野菜類	肉類
ア	17.8	31.0	13.7	2.2	76	54	136	79
イ	27.3	34.6	13.3	0.8	103	124	41	113
ウ	9.1	32.1	22.5	1.8	14	200	290	207
エ	28.9	34.4	18.8	2.5	73	61	175	128
オ	37.1	26.0	45.3	0.7	101	87	40	69
カ	55.1	35.3	17.2	1.7	176	127	78	102

『データブック オブ・ザ・ワールド 2018』により作成。

※データは 2011 年

	①	②	③	④	⑤	⑥
オランダ	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
スペイン	イ	ウ	エ	オ	カ	ア

問 6 図 4 の①～④は、それぞれ (オーストラリア、アメリカ合衆国)、(韓国、日本)、(イタリア、フランス)、(エチオピア、ナイジェリア) いずれかの労働生産性と土地生産性を示したものである。
 このうち (イタリア、フランス) にあてはまるものを図中①～④のうちから一つ選べ。

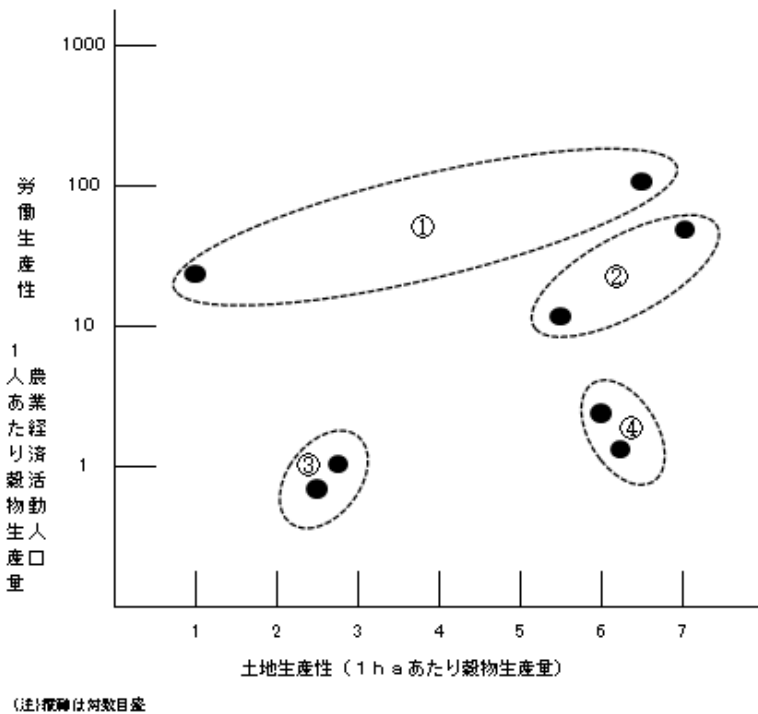


図 4

帝国書院『新詳資料 地理の研究』より。

問 7 次の図 5 と表 3 に関して、以下の問いに答えよ。

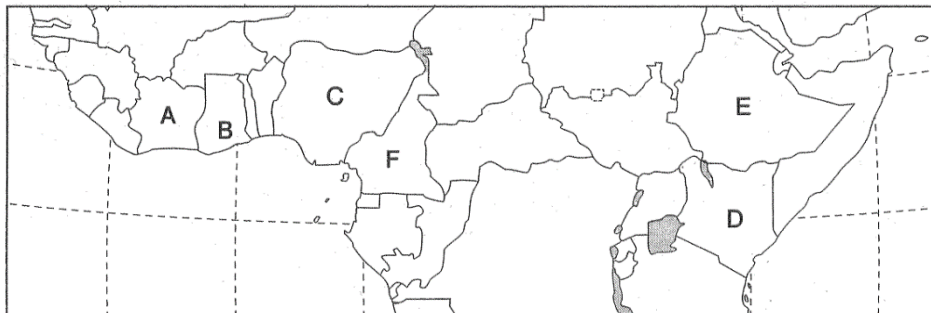


図 5

表 3 のア、イ、ウは、アフリカでも生産の多い農産物を示す。表 3 中の A~F は、図 5 の A~F と一致する。数値は生産量の世界合計のうちの各国の割合 (%) である。

表 3

ア		イ		ウ	
A	32.2	中国	37.7	ブラジル	31.9
B	19.3	インド	21.7	ベトナム	16.0
インドネシア	16.4	D	8.0	コロンビア	8.3
ブラジル	6.2	スリランカ	6.1	インドネシア	7.3
F	6.1	ベトナム	4.1	E	4.8
C	5.6	トルコ	4.1	インド	3.5

- (1) 表 3 の農産物ア、イ、ウは、それぞれコーヒー豆、カカオ豆、茶のいずれかである。ア~ウに該当する組み合わせを次の①~⑥のうちから一つ選べ。

	①	②	③	④	⑤	⑥
ア	コーヒー豆	コーヒー豆	茶	茶	カカオ豆	カカオ豆
イ	カカオ豆	茶	コーヒー豆	カカオ豆	コーヒー豆	茶
ウ	茶	カカオ豆	カカオ豆	コーヒー豆	茶	コーヒー豆

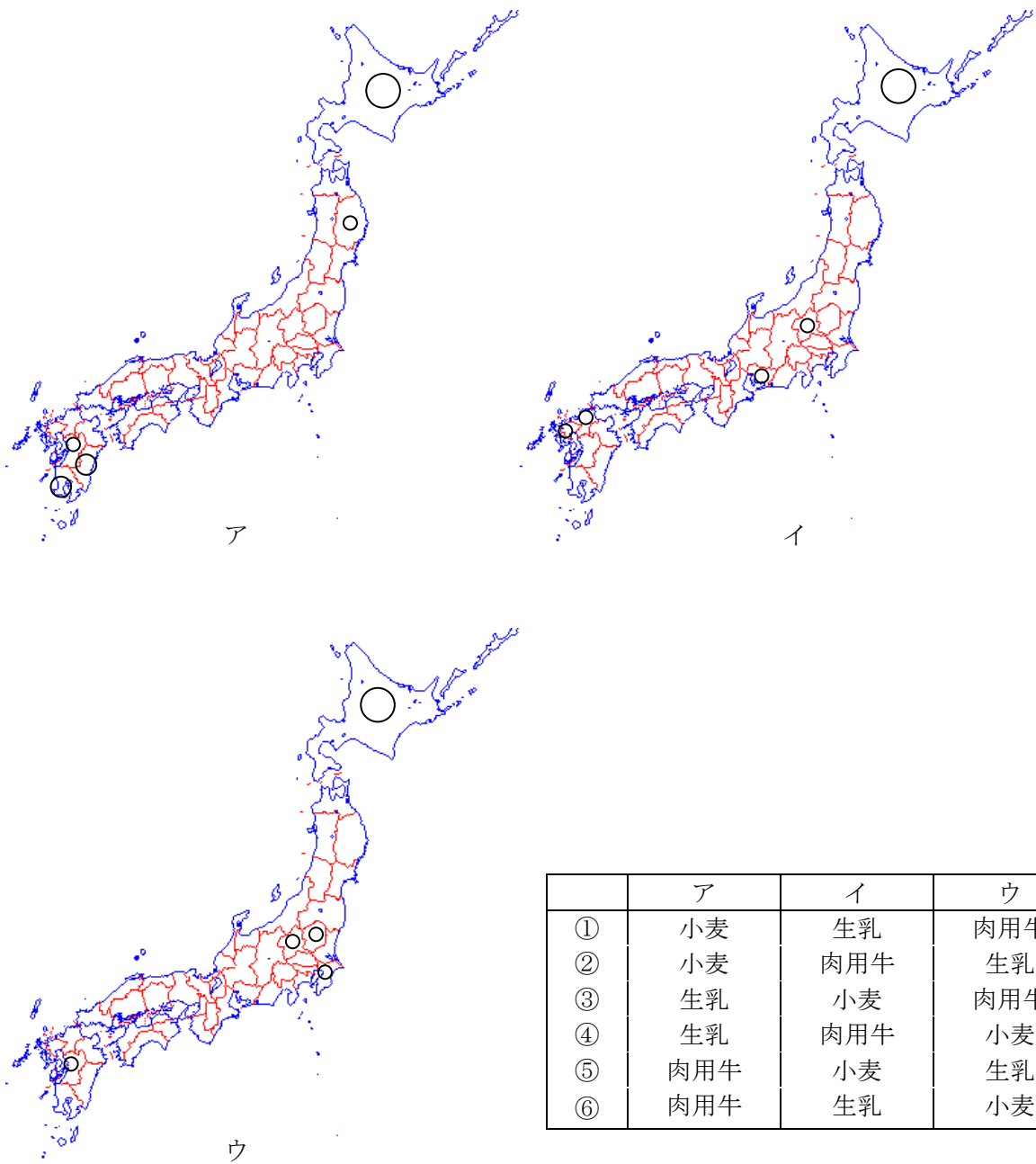
- (2) 次の説明文ア、イは、それぞれ図 5 中 A~F のいずれかの国についての説明である。ア、イの説明文に該当する国の組み合わせを次の①~⑥から選べ。

	①	②	③	④	⑤	⑥
ア	A	B	C	D	E	F
イ	B	C	D	E	F	A

- ア 内陸高地の首都周辺はホワイトハイランドといわれ、イギリス人の経営する農場が広がる。農場労働者としては現地人以外にインドからの出稼ぎ者が多い。
- イ 生育期は高温多雨、結実期は乾燥を好み、幼木期は「母の木(守の木)」を必要とする嗜好作物の原産地である。積み出し港の地名が品種名にもなっている。

問 8 次の図 6 中のア～ウは日本における生乳（生産量）、肉用牛（飼育頭数）、小麦（収穫量）のいずれかについて、上位 5 都道府県の全体に占める割合を示したものである。図 6 のア～ウと農産物名との正しい組み合わせを下の①～⑥から一つ選べ。

○ 20%以上 ○ 10%以上 ○ 10%未満



	ア	イ	ウ
①	小麦	生乳	肉用牛
②	小麦	肉用牛	生乳
③	生乳	小麦	肉用牛
④	生乳	肉用牛	小麦
⑤	肉用牛	小麦	生乳
⑥	肉用牛	生乳	小麦

図 6 『データブック オブ・ザ・ワールド 2018』により作成。

問 9 各国の木材生産、貿易について述べた次の文のうち適当なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 本の木材自給率は 1964 年の輸入全面自由化以降、低下の一途をたどっている。
- ② 世界の木材輸出上位五か国には、伐採量において針葉樹より広葉樹の占める比率が高い国のほうが多い。
- ③ アメリカ合衆国は、世界の木材輸出および輸入上位 3 ヶ国のどちらにも入っている。
- ④ 熱帯林の木材は加工しやすく、古くからパルプ材として利用されている軟木が多い。

4 世界の鉱工業に関する以下の問に答えよ。

問 1 次の図 1 は日本における発電所の分布*を示したものであり、ア～ウは火力発電所、原子力発電所、水力発電所のいずれかである。発電所とア～ウとの組み合わせとして正しいものを、以下の①～⑥のうちから一つ選べ。



ア



イ



ウ

図 1

*火力は出力 150 万 Kw 以上、水力は出力 36 万 Kw 以上(いずれも 2017 年) の発電所を示す。原子力は 2018 年のデータに基づく。

第一学習社『最新地理図表 GEO』より。

	①	②	③	④	⑤	⑥
火力発電所	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ
原子力発電所	イ	ウ	ア	ウ	イ	ア
水力発電所	ウ	イ	ウ	ア	ア	イ

問2 次の図2は BRICs 各国における一次エネルギー供給の構成を示したものであり、①～④はインド、中国、ブラジル、ロシアのいずれかである。中国に該当するものを、以下の①～④のうちから一つ選べ。

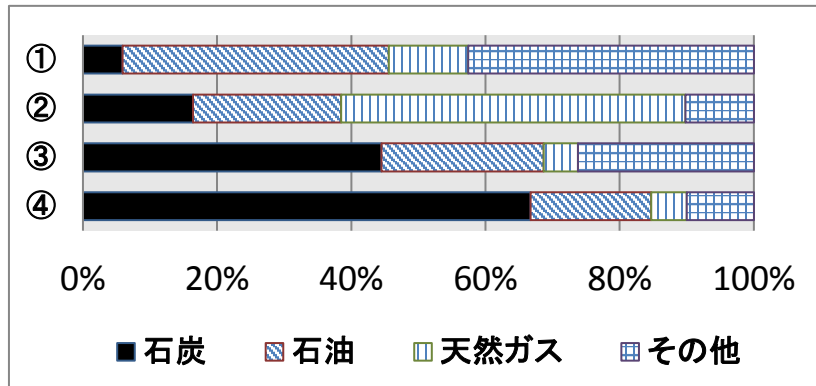


図2

『世界国勢図会 2018/19』により作成。

問3 次の表1カ～クはアルミニウムの消費量(2017年)、アルミニウムの生産量(2016年)、ボーキサイトの産出量(2015年)のいずれかである。統計項目とカ～キとの組み合わせとして正しいものを、以下の①～⑥のうちから一つ選べ。

表1

カ		キ		ク	
国	%	国	%	国	%
オーストラリア	27.1	中国	54.1	中国	53.9
中国	21.7	ロシア	6.0	アメリカ	9.5
ブラジル	12.4	カナダ	5.4	ドイツ	3.6
マレーシア	11.7	インド	4.6	日本	3.3
インド	9.1	アラブ首長国	4.2	韓国	2.4

	①	②	③	④	⑤	⑥
アルミニウムの消費量	カ	カ	キ	キ	ク	ク
アルミニウムの生産量	キ	ク	カ	ク	キ	カ
ボーキサイトの産出量	ク	キ	ク	カ	カ	キ

『データブック オブ・ザ・ワールド 2019』により作成。

問 4 次の図 3 はアメリカ合衆国におけるいくつかの地下資源の主な産出地と工業を示したものである。以下の問に答えよ。

- (1) 図 3 中の●・△・□は石炭・鉄鉱石・銅鉱のいずれかである。資源名と記号との組み合わせとして正しいものを、以下の①～⑥のうちから一つ選べ。

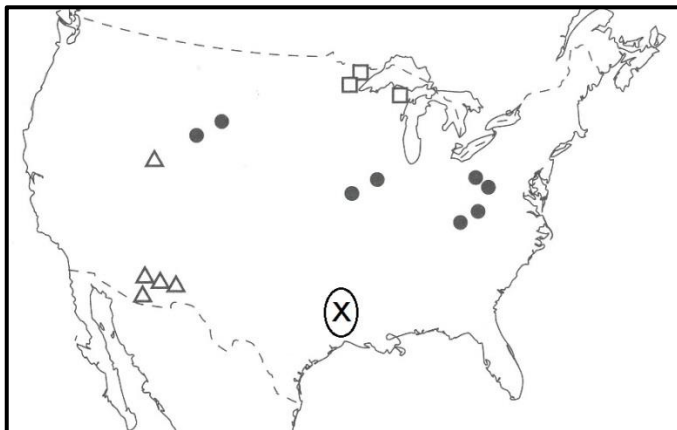


図 3

	①	②	③	④	⑤	⑥
石炭	●	●	△	△	□	□
鉄鉱石	△	□	●	□	△	●
銅鉱	□	△	□	●	●	△

- (2) 図 3 中の X 地域は先端技術産業が発達した地域である。この地域の名称として最も適当なものを、以下の①～④のうちから一つ選べ。

- ① シリコンヴァレー
- ② シリコンコースト
- ③ シリコンデザート
- ④ シリコンプレーン

問 5 図 4 はヨーロッパにおける工業地域を示している。以下の①～④の文は、図 4 中の A～D のいずれかの地域の特徴について述べたものである。B に該当する文として適当なものを、以下の①～④のうちから一つ選べ。

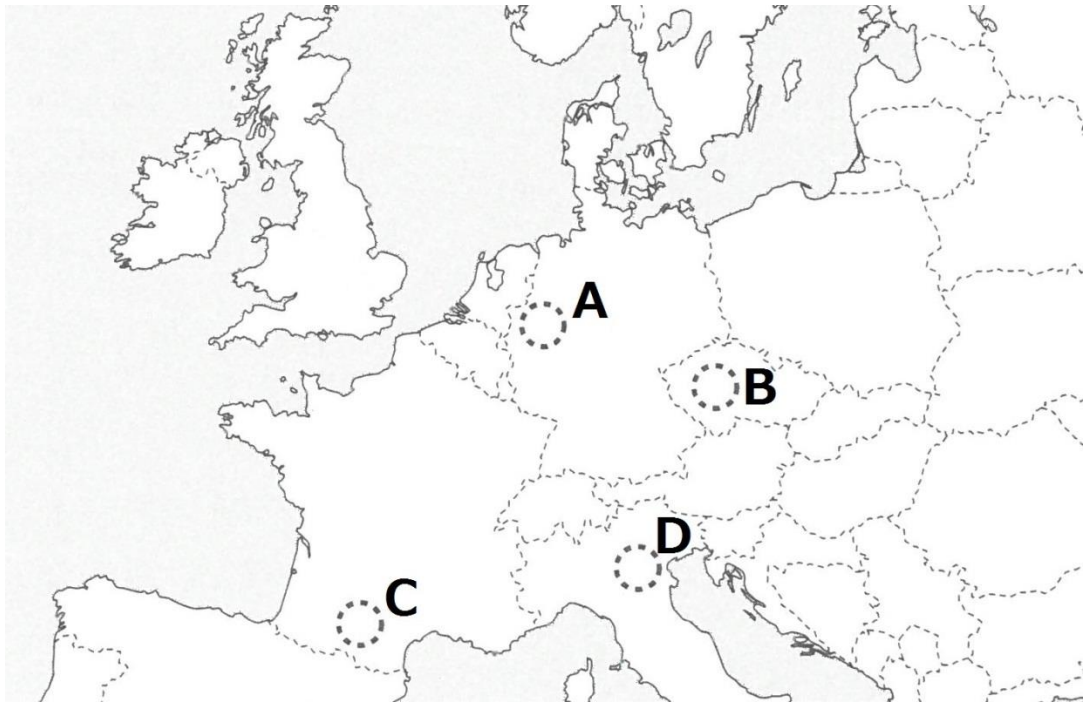


図 4

- ① 学術研究都市であり、航空機の最終組立などの産業が盛んである。
- ② 衣料品や装飾品などの手工業が伝統的に発達しており、企業間の連携をいかした製品開発が行われている。
- ③ 繊維やガラス工業などが発達していたが、近年では賃金の安さから自動車関連の工場などが進出している。
- ④ 炭田地域に位置し、工業の中心がかつての重工業から、エレクトロニクスや環境、医療技術などの分野に移行しつつある。

問 6 近年ヨーロッパでは、工業地帯の立地において変化がみられる。工業地帯の立地の変化を示したものとして**適当でないもの**を、以下の①～④の中から一つ選べ。

- ① タラント → トリノ
- ② ロレーヌ → ダンケルク
- ③ バーミンガム → ロンドン
- ④ ルール → ミュンヘン

問 7 図 5 はいくつかの国の自動車関連統計の推移を示したものであり、サ～シはアメリカ合衆国、中国、日本のいずれか、E・Fは、自動車生産台数・自動車販売台数のいずれかである。中国と自動車販売台数との組み合わせとして正しいものを、以下の①～⑥のうちから一つ選べ。

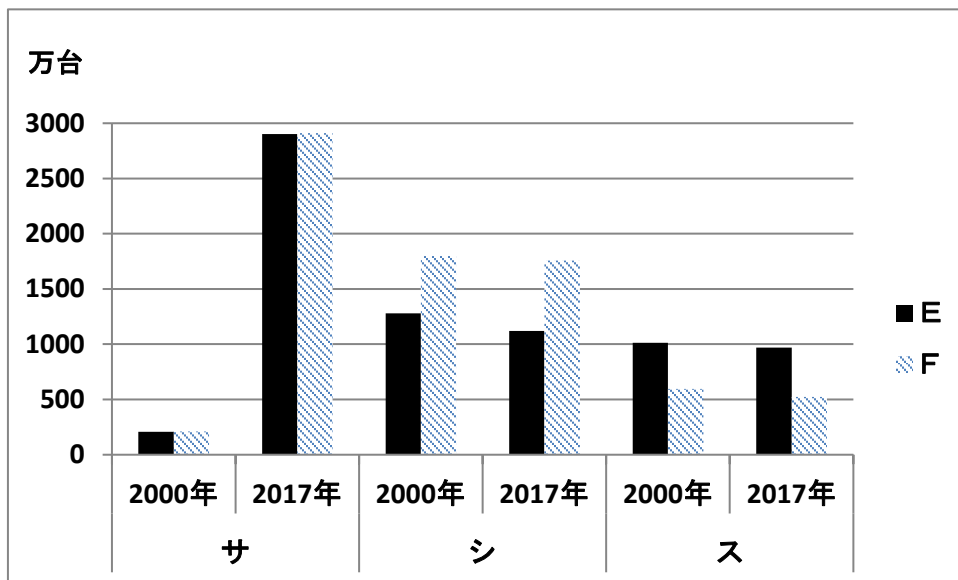


図 5

『世界国勢図会 2018/19』により作成。

	①	②	③	④	⑤	⑥
中国	サ	サ	シ	シ	ス	ス
自動車販売台数	E	F	E	F	E	F

問 8 次の図 6 はいくつかの国の研究費*の推移を表したものであり、タ〜ツはアメリカ合衆国、ドイツ、日本のいずれかである。国名とタ〜ツとの組み合わせとして正しいものを、以下の①〜⑥のうちから一つ選べ。

*研究のために要した人件費、原材料費、有形固定資産購入費、およびその他の経費。

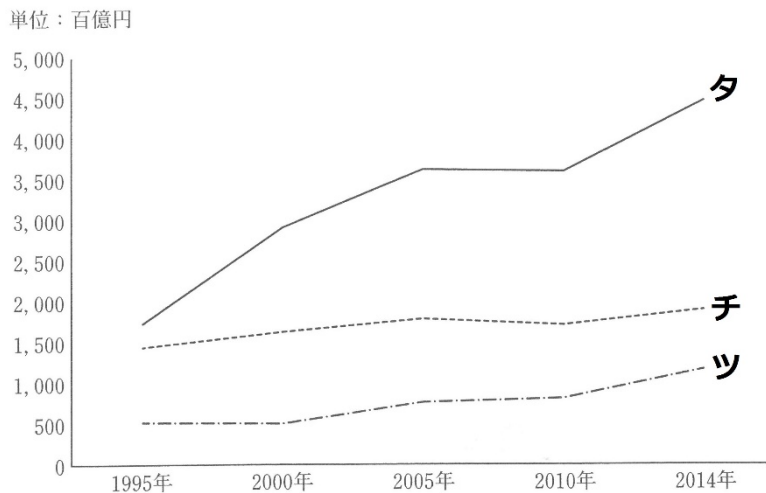


図 6

『世界国勢図会 2018/19』により作成。

	①	②	③	④	⑤	⑥
アメリカ合衆国	タ	タ	チ	チ	ツ	ツ
ドイツ	チ	ツ	タ	ツ	チ	タ
日本	ツ	チ	ツ	タ	タ	チ

問 9 各国の工業化とグローバル化とその進展について述べた文として下線部が**適当でない**ものを、以下の①〜④のうちから一つ選べ。

- ① アジアの新興工業国は、関税や用地取得などの優遇を行うことで、外国資本を導入し、輸出指向型の工業化政策を進めている。
- ② ASEAN 域内では、部品や製品を各国が相互に貿易する分業体制が進み、関税を引き下げる取り組みが行われている。
- ③ 日本の企業は、現在、製品のコストダウンが求められており、人件費の削減のため、外国人労働者の正規雇用を積極的に行っている。
- ④ 他国へ進出した企業が生産を縮小した際、進出先の国において、労働者の雇用を維持するため、ワークシェアリングを求められる場合がある。

5 交通と貿易に関する次の問いに答えよ。

問1 次の図1は東京から鉄道を利用した場合の時間距離を示した図であり、表1は新幹線各路線の開業時期（途中までの開業時期は省略している場合がある）や本州と他地域を結ぶ連絡橋・トンネルの開通時期を示したものである。図1のような状態であった時期として適当なものを、表1中の①～④のうちから一つ選べ。

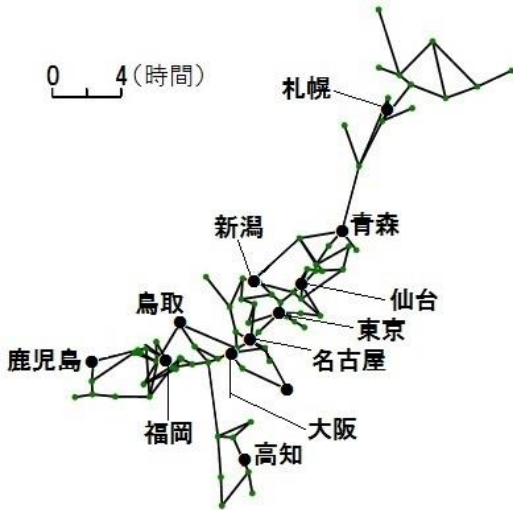


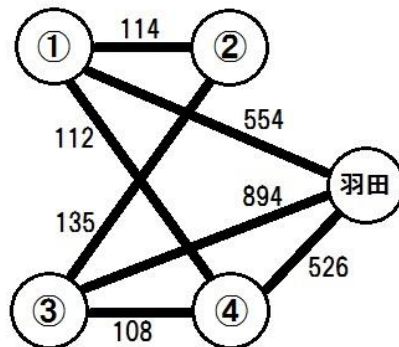
図1

東北大学空間計画科学研究室ウェブページより。

1964	東海道新幹線（東京-新大阪） ①
1975	新関門トンネル 山陽新幹線（新大阪-博多）
1982	東北新幹線（大宮-盛岡） 上越新幹線（大宮-新潟） ②
1988	瀬戸大橋 青函トンネル
1991	東北・上越新幹線（東京-大宮）
1997	秋田新幹線（盛岡-秋田）
1999	山形新幹線（福島-新庄） ③
2010	東北新幹線（盛岡-新青森）
2011	九州新幹線（博多-鹿児島中央）
2015	北陸新幹線（高崎-金沢） ④
2016	北海道新幹線（新青森-新函館北斗）

表1

問2 図2は2016年度の、大阪（伊丹）、新千歳、中部国際、那覇、羽田の各空港間の旅客輸送量（単位：万人）を示したものである。図2中の①～④のうち、大阪空港に該当するものを一つ選べ。



『世界国勢図会 2018/19』により作成。

図2

問3 図3はアメリカ合衆国、イギリス、ドイツ、日本の輸送機関別国内輸送量を示したものである。図3中の①～④のうち、イギリスに該当するものを一つ選べ。

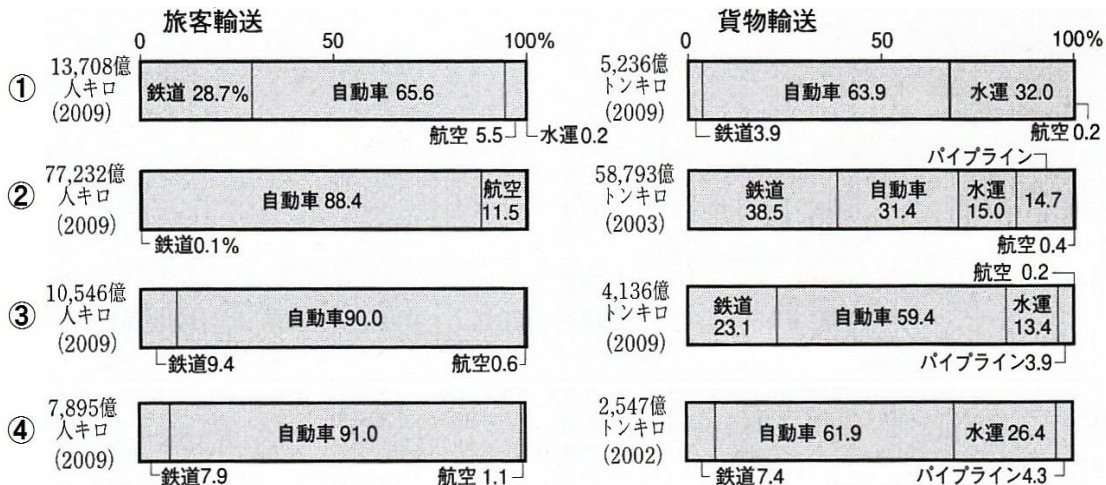


図3

二宮書店『地理統計要覧 2019年版』より。

問4 アフリカの交通に関する次の(1)・(2)の問いに答えよ。

(1) 図4のイラストにあるように、アフリカの鉄道は海岸沿いの都市から内陸に向かい、途切れている場合が多い。特にギニア湾岸において、この理由を述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① アフリカでも特に人口の少ない地域であり、国境を越えての旅客の移動がほとんどなかったため。
- ② 隣国同士の貿易がほとんど行われておらず、鉄道を利用した物流が発達しなかったため。
- ③ 隣国どうしで旧宗主国が異なる場合が多く、規格の違う鉄道をつなげることが難しかったため。
- ④ 旧宗主国が内陸の資源・農産物の生産地と、積み出し港を結ぶのが目的で敷設したものであったため。



図4

二宮書店『ATLAS WORKBOOK 2』より。

- (2) 次の写真1はタンザニアの地方空港のものである。アフリカではこのように航空交通が発達している地域があるが、この理由を述べた文X・Yの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。



写真1

とうほう『フォトグラフィア地理図説』より引用。

- X この地域は石油の生産が多く、燃料費が安く抑えられ、航空運賃が他地域と比較して格段に安価なため。
- Y この地域は地形や気候の制約により、水運や道路交通が発達せず、小型の航空機による輸送が進んだため。

	①	②	③	④
X	正	正	誤	誤
Y	正	誤	正	誤

- 問5 図5は2016年のアメリカ合衆国、シンガポール、中国、日本の1人あたり貿易額と貿易依存度を示したものである。図5中の①～④のうち、アメリカ合衆国に該当するものを一つ選べ。

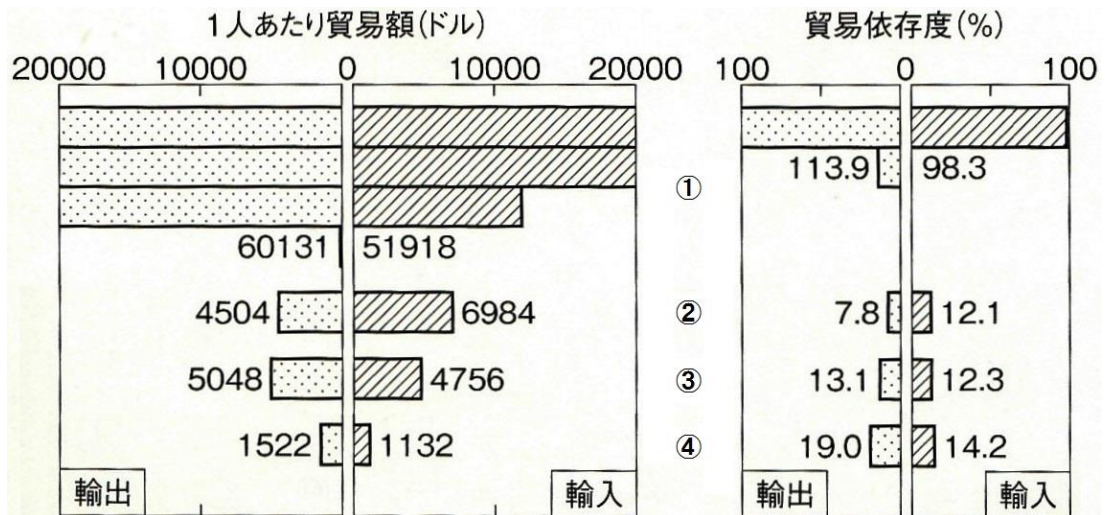


図5

『世界国勢図会 2018/19』より。

※ 貿易依存度...輸出額（または輸入額）／GDP×100（%）

問 6 次の文は下の図 6 について説明したものである。文中の下線部①～④のうち、誤っているものを一つ選べ。

図 6 は 1 人あたりの食料輸送量と平均輸送距離をかけ合わせた ① フードマイレージ と呼ばれる値を示したものである。日本はヨーロッパの国々と比較してこの値が大きいが、1 人あたりの食料輸入量は小さいため、輸入食物の ② 輸送距離 がヨーロッパと比較すると大きいことがわかる。そのため日本の輸入食品の価格が比較的高くなることも推測されるが、この値が大きいうことは輸送に際しての ③ CO₂ 排出量 が増加することも示している。この値を減らすためには ④ フェアトレード という考え方が重要である。

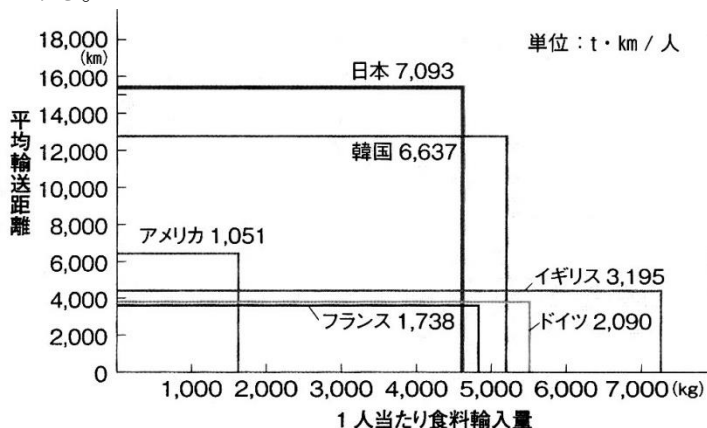


図 6

第一学習社『最新地理図表 GEO』より。

問 7 次の図 7 は日本からアメリカ東海岸へ貨物輸送するとき利用される「ランドブリッジ」というシステムを図示したものである。この説明として **適当でないもの** を、下の ①～④のうちから一つ選べ。

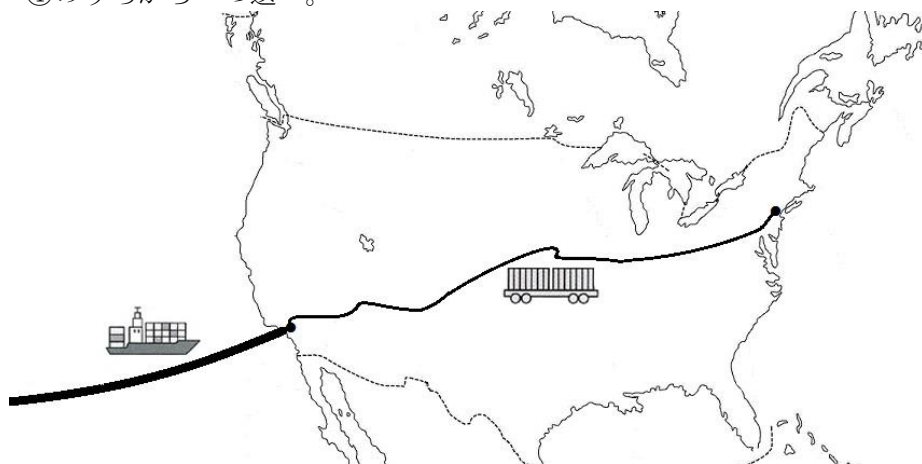


図 7

- ① 船舶のみで運搬するより日数が短縮される。
- ② 船舶のみで運搬するより輸送費が軽減される。
- ③ 自動車交通ではなく鉄道を利用することで、大量輸送が可能である。
- ④ 自動車交通ではなく鉄道を利用することで、環境負荷が小さくなる。

問 8 次の図 8 は 2015 年 7 月の段階で TPP (環太平洋パートナーシップ (経済連携) 協定) に大筋合意していた 12 か国を示したものである。TPP について述べた次の①～④のうち、正しい内容のものを一つ選べ。

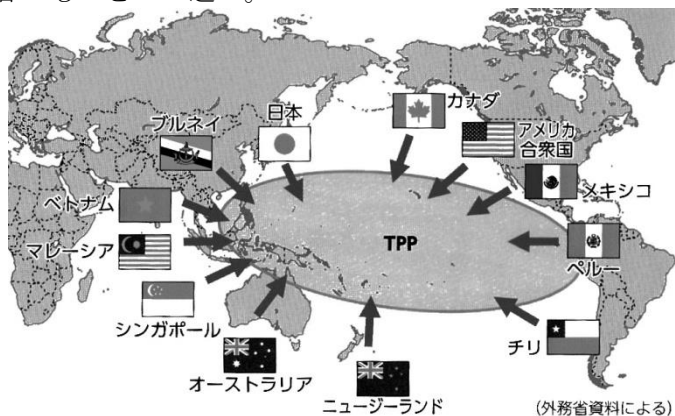


図 8

とうほう『フォトグラフィア地理図説』より。

- ① アメリカ合衆国はこの後の協定には一切参加せず、今後も復帰する見込みは全くない。
- ② 中国や韓国は別の協定を結ぶ方向で話が進んでおり、TPP への参加見込みは全くない。
- ③ 図 8 に示された 12 か国は、すべて APEC (アジア太平洋経済協力会議) にも参加している。
- ④ 経済的な結びつきだけでなく、EU のように将来的な地域統合を目指した協定である。

問 9 次の表 2 は日本の主要な貿易港である、大阪港、名古屋港、成田国際空港、横浜港の金額による割合上位 3 位までの輸出入品目（2017 年）をそれぞれ示したものである。表 2 中のア～ウの組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

		金額による輸出入品目の割合 (%)	
ア	輸出	集積回路13.3 科学光学機器6.8 プラスチック5.3	
	輸入	衣類15.1 肉類7.1 家庭用電気機器3.7	
イ	輸出	金（貨幣用）7.7 科学光学機器6.0 集積回路4.0	
	輸入	通信機15.7 医薬品10.4 集積回路9.6	
ウ	輸出	自動車24.5 自動車部品18.3 内燃機関4.3	
	輸入	液化ガス7.6 衣類7.3 石油7.1	
横浜港	輸出	自動車22.2 自動車部品5.2 内燃機関4.1	
	輸入	石油6.0 アルミニウム4.8 液化ガス4.5	

表 2

二宮書店『地理統計要覧 2019 年版』より。

	①	②	③	④	⑤	⑥
大阪港	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ
名古屋港	イ	ウ	ア	ウ	ア	イ
成田国際空港	ウ	イ	ウ	ア	イ	ア

6 レイワさんは、平成という字の使われている場所や平成の時代に起こったできごとなどについての調査を行った。これに関して、あとの問いに答えよ。

問1 レイワさんは愛知県幸田町の明治・大正・昭和・平成という地名がみられる地区を見つけ、インターネットで提供されている地図（図1）、2019年の国土地理院地図（図2）、1994年発行の2万5千分の1の地形図（図3）を入手した。これらの地図について、次の問いに答えよ。



図1 インターネットで提供されている地図（2019年） google map より。

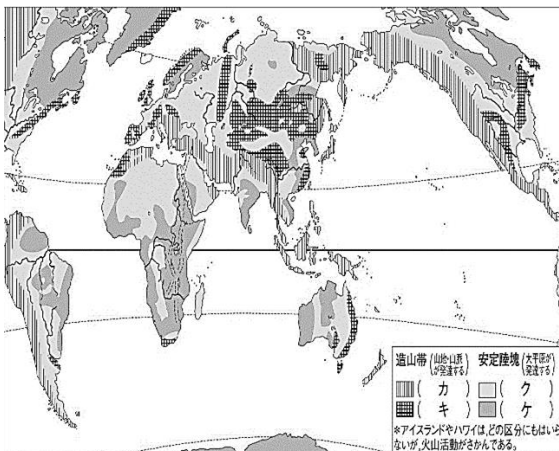


図2 2019年の国土地理院地図

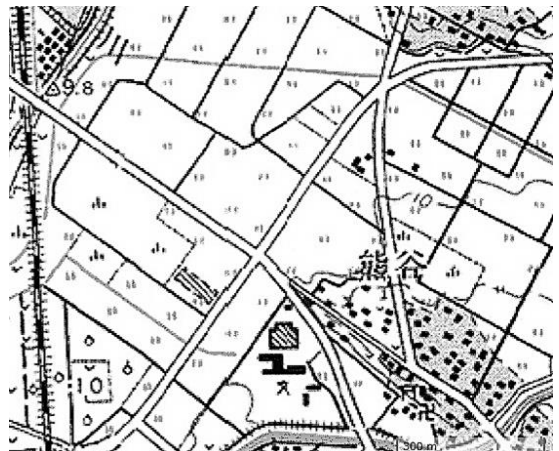


図3 1994年発行の2万5千分の1の地形図

(1) 図2や図3の地図と比較した図1の地図の特徴を述べた文として、**適当でないもの**を次の①～④から一つ選べ。

- ① より細かい単位での地名を調べることができる。
- ② おおよその標高を読み取りやすい。
- ③ 建物がどのような施設なのかを調べやすい。
- ④ 田や畑など土地利用の様子は分かりにくい。

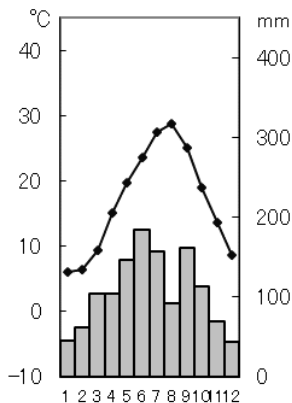
(2) 図1の「明治」「大正」「昭和」「平成」の各地区の特徴を述べた次のア～ウの各文の正誤の組み合わせとして**適当なもの**を①～⑥から一つ選べ。

- ア 図1の「明治」には図3の年代から集落があった。
- イ 図2・図3の両方の年代で、図1の「大正」「昭和」はともに田として利用されている。
- ウ 図1の「平成」には図2・図3の両方の年代ともに多くの建物がみられる。

	①	②	③	④	⑤	⑥
ア	正	正	正	誤	誤	誤
イ	正	誤	誤	誤	正	正
ウ	誤	正	誤	正	正	誤

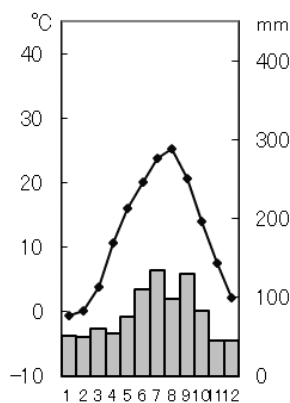
問2 レイワさんは、熊本市に平成通、長野市に昭和通、大阪市に大正通があることを知り、これらの駅の所在地に近い観測点の気候を調べた。次のエ～カは、熊本・長野・大阪のいずれかの地点の雨温図である。地点名とエ～カの組み合わせとして**適当なもの**をあとの①～⑥から一つ選べ。

エ



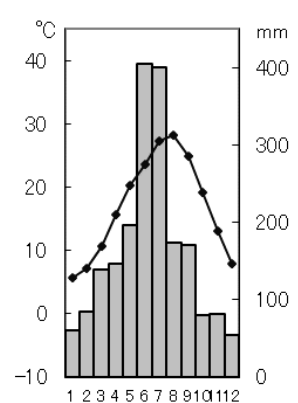
年平均 16.9 °C
年降水量 1279.1 mm

オ



年平均 11.9 °C
年降水量 932.7mm

カ



年平均 16.9 °C
年降水量 1985.9 mm

	①	②	③	④	⑤	⑥
熊本	エ	エ	オ	オ	カ	カ
横浜	オ	カ	エ	カ	エ	オ
大阪	カ	オ	カ	エ	オ	エ

問3 レイワさんは長崎県で平成新山、北海道で昭和新山を見つけ、この2つの山について、次のようにまとめた。この文章中の（ A ）には5字で、（ B ）には3字で適当な語を指定字数で補え。

昭和新山は1943年から1945年まで、平成新山は1990年から1995年にかけての火山活動により形成された。どちらの山も粘性の強い溶岩が遠くまで流されることなく冷やされて固まってできた（ A ）という形状の火山である。平成新山が形成される過程で、（ A ）が崩壊し、溶岩片などが高温のガスとともに斜面を高速で流れ下る（ B ）によって、家屋、農地などが焼失、破壊された。

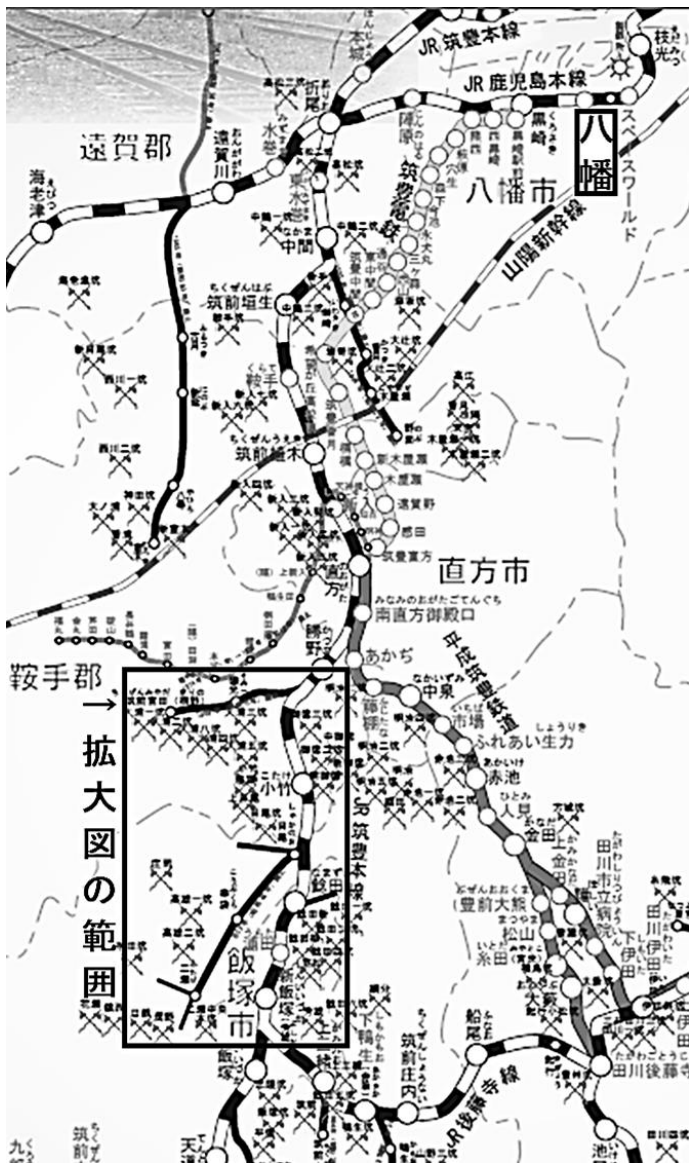
問4 岐阜県関市の平成地区は、読み方は異なるが、平成の元号が設定される前から平成という地名が使われていたことで知られる。どのような場所なのか興味をもったレイワさんはこの地区の国土地理院地図（図4）を閲覧することにした。図4から読み取れる内容として適当でないものを下の①～④から一つ選べ。



図4 平成地区の国土地理院地図

- ① P点と三角点が設置されている地点の標高を比べると、P点の方が標高が低い。
- ② Q点から南の斜面をみると針葉樹林が、北の斜面をみると広葉樹林が広がっている。
- ③ X点・Y点は谷線に、Z点は尾根線に位置している。
- ④ 図4の範囲にある田は、そのほとんどが斜面に形成された棚田となっている。

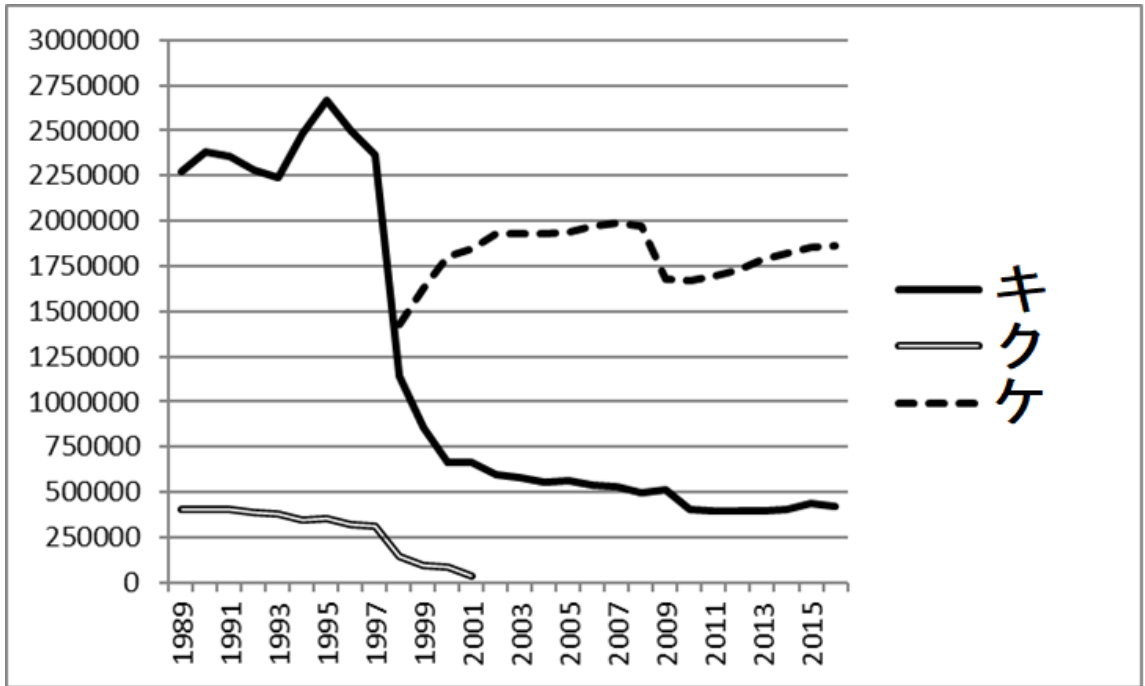
問5 福岡県を訪れたレイワさんは、そのとき入手した1940年頃と2015年の鉄道路線の変遷を示す資料で「平成」という文字を見つけた。次の図は、その資料の一部である。1940年頃に多くあった鉄道路線も、2015年までには赤字路線となり、廃線になったり、経営者が変わったりした。1940年頃の鉄道路線が担っていた役割のうち、筑豊地方と八幡に関わる役割を、下の図を参考に、25字以内で述べよ。



拡大図

飯塚市観光協会『筑豊炭都鉄道路線図』により作成。

問 6 レイワさんは平成の間にみられた徳島県と京阪神地区を結ぶ交通手段には大きな変化について調べることにした。下のグラフ 1989 年から 2016 年までの徳島県と京阪神地区を結ぶ交通手段別の移動者数（人）を示しキ～ケは、航空機・高速バス・フェリーのいずれかである。交通手段とキ～ケの組み合わせとして適するものをあとの①～⑥から一つ選べ。



四国運輸局資料により作成。

	①	②	③	④	⑤	⑥
航空機	キ	キ	ク	ク	ケ	ケ
高速バス	ク	ケ	キ	ケ	キ	ク
フェリー	ケ	ク	ケ	キ	ク	キ

問 7 レイワさんは平成最後の夏が「災害級」といわれるほどの猛暑であったことを思い出した。下の地図と表は 2018 年末での国内で観測された日最高気温の上位地点を示しており、このうち 3 地点が 2018 年の記録であった。これらの地点について述べたあとの文章中の () に適切な語を入れよ。



順	地点	気温℃	記録日
1	熊谷	41.1	2018/ 7/23
2	美濃	41.0	2018/ 8/ 8
〃	金山	41.0	2018/ 8/ 6
〃	江川崎	41.0	2013/ 8/12
5	多治見	40.9	2007/ 8/16

地図中の () 内の数字は、気温が高い方からの順位を示している。

これらの 5 地点は () に位置しており、気温の日較差が大きくなりやすい。また、山から吹きおろしてくる乾燥した風によるフェーン現象により、気温が上昇することも指摘されている。熊谷以外の 4 点は、周囲を山に囲まれており、盆地状の地形に熱がこもりやすいことも高温の原因の一つとされる。江川崎以外の 4 点は東京・名古屋という大都市が近くにある。ヒートアイランド現象による都市の熱気が風に運ばれることも高温の一因と考えられている。

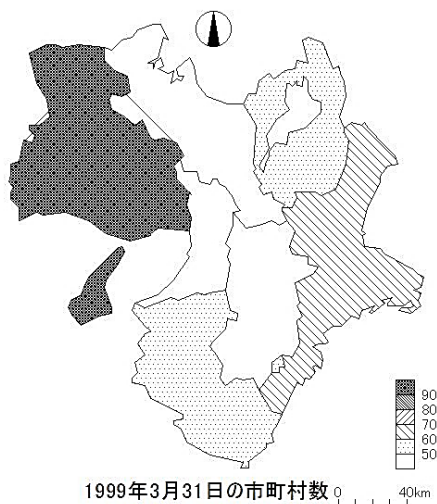
問 8 レイワさんは平成の大合併に関する資料を集めた。これらの資料に関する次の問いに答えよ。

(1) 次の表は近畿地方の平成の大合併前後での市町村数の変化を示したものである。この表のデータから、コ～スの統計地図を作成した。使用している統計地図の種類が適当なものを全て選んだものを①～⑥から一つ選べ。

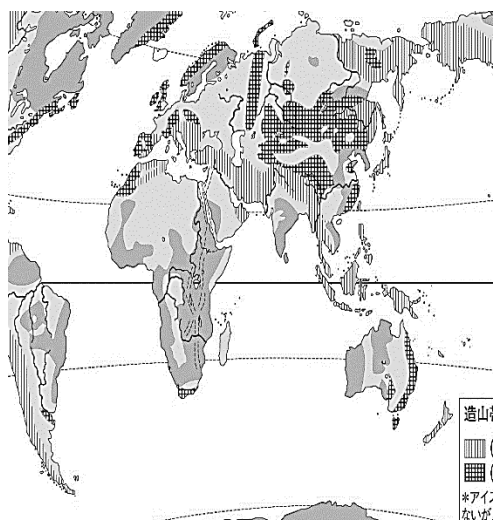
府県	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県
1999年3月31日の市町村数	69	50	44	44	91	47	50
2014年4月5日の市町村数	29	19	26	43	41	39	30
この期間で減少した市町村数	40	31	18	1	50	8	20
この期間の市町村数の減少率	58.0%	62.0%	40.9%	2.3%	54.9%	17.0%	40.0%

総務省「都道府県別合併の進捗状況」により作成。

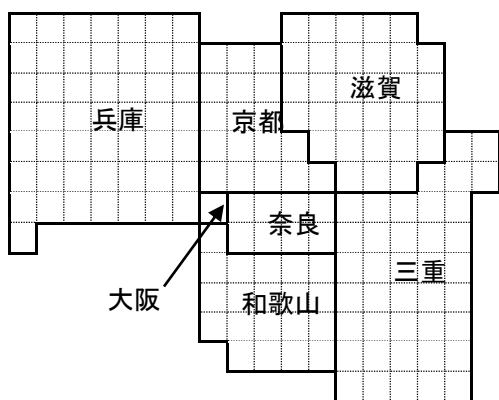
コ 階級区分図



サ 図形表現図

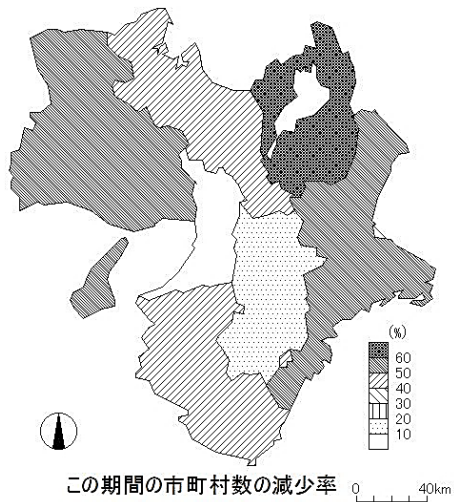


シ カルトグラム



この期間で減少した市町村数

ス 階級区分図



この期間の市町村数の減少率

- ① シ ② サ・シ ③ コ・ス ④ シ・ス ⑤ コ・シ・ス ⑥ サ・シ・ス

- (2) 次の地図は2001年4月1日と2010年3月21日の滋賀県の市町村区分を示している。2001年4月1日の「石部」の町域は2010年3月21日には何という市町村に属しているか、地図中から抜き出せ。ただし、市・町・村をつける必要はない。



2001年4月1日



2010年3月21日

『市町村変遷バラバラ地図』より。

7 東南アジアの地誌について設問に答えよ。

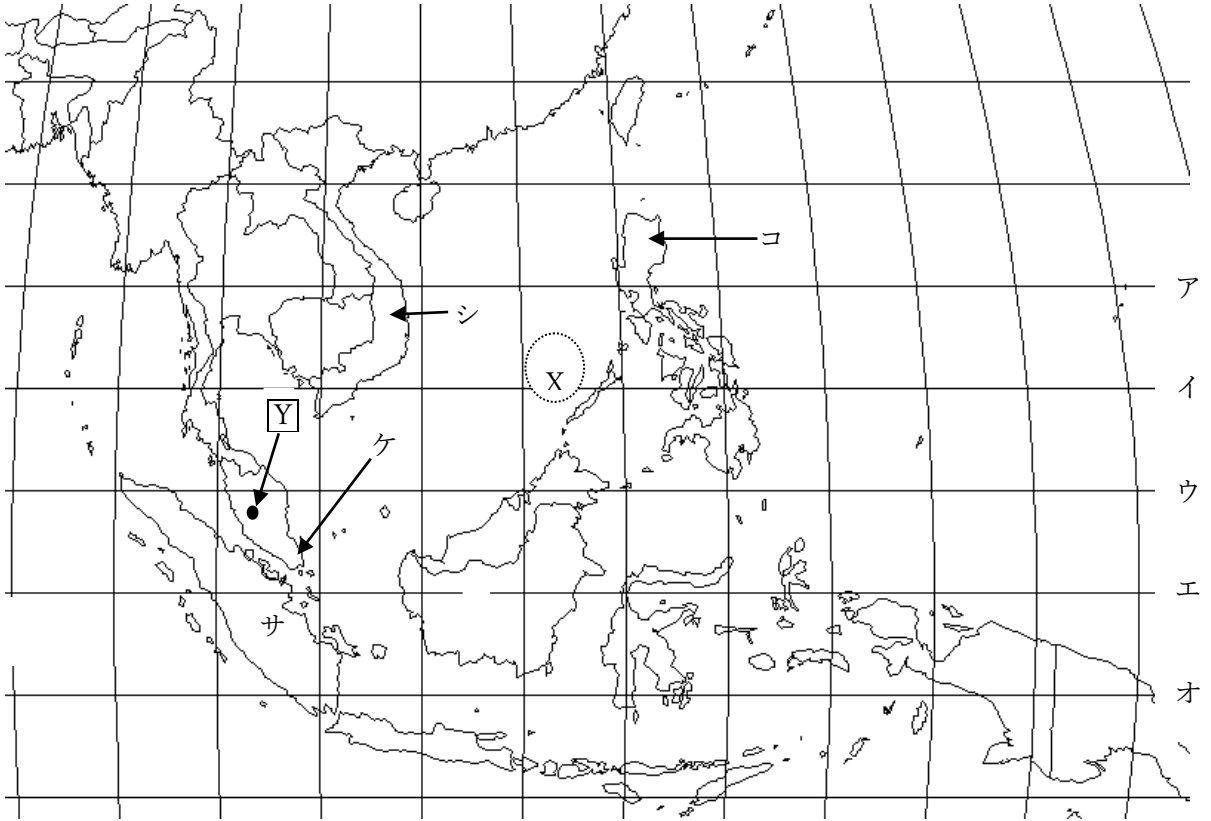
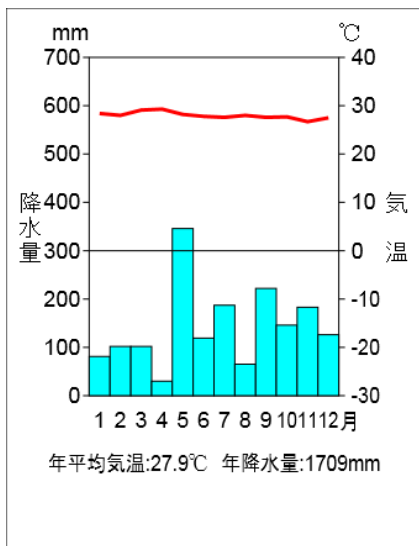


図 1

問 1 図 1 において、赤道をア～オの中から一つ選べ。

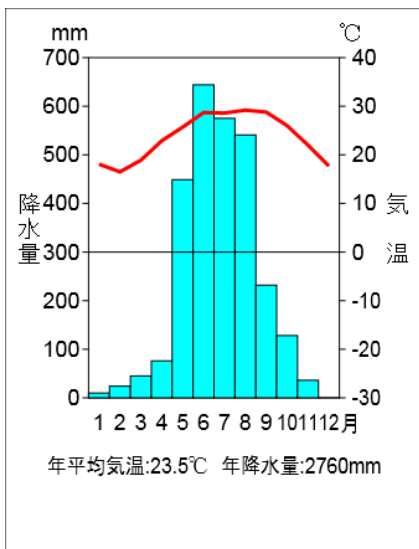
問 2 図 1 中の X 地点では領有権をめぐる問題が発生している。この問題発生の原因について 20 字以内で記述せよ。

問3 図1中のY地点の雨温図として正しいものを①～④のうちから一つ選べ。

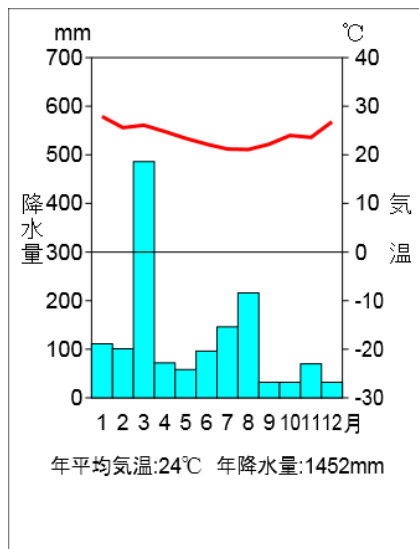


①

②



③



④

気象庁 2016 年から 2017 年データにより作成。

問 4 次の表カ～クは、タイ、フィリピン、ベトナムのそれぞれの地域について、産業活動別国内総生産を 2010 年と 2016 年でまとめたものである。表のカ～クの正しい組み合わせを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

(単位 百万ドル)

	カ		キ		ク	
	2010 年	2016 年	2010 年	2016 年	2010 年	2016 年
鉱・工業	126,929	134,417	30,126	55,632	52,864	72,026
うち製造業	105,987	111,601	15,009	29,284	42,802	59,903
建設業	9,556	11,385	7,125	11,525	12,220	22,102
運輸・通信業	24,194	29,209	4,403	6,955	12,995	19,226
サービス業	85,176	115,920	24,971	47,687	59,048	101,054
産業計	341,105	407,026	101,386	184,665	199,591	304,906
国内総生産	341,105	407,026	115,932	205,276	199,591	304,906

※国内総生産には各諸税等の統計上の不突合が含まれる。なお、産業計が国内総生産の場合もある。

『世界国勢図会 2018/19』により作成。

	①	②	③	④	⑤	⑥
カ	タイ	タイ	フィリピン	フィリピン	ベトナム	ベトナム
キ	フィリピン	ベトナム	タイ	ベトナム	タイ	フィリピン
ク	ベトナム	フィリピン	ベトナム	タイ	フィリピン	タイ

問 5 図 2 は各国の宗教別人口を示したグラフである。A・B に当てはまる国を、図 1 中のケ～シのうちからそれぞれ選べ。

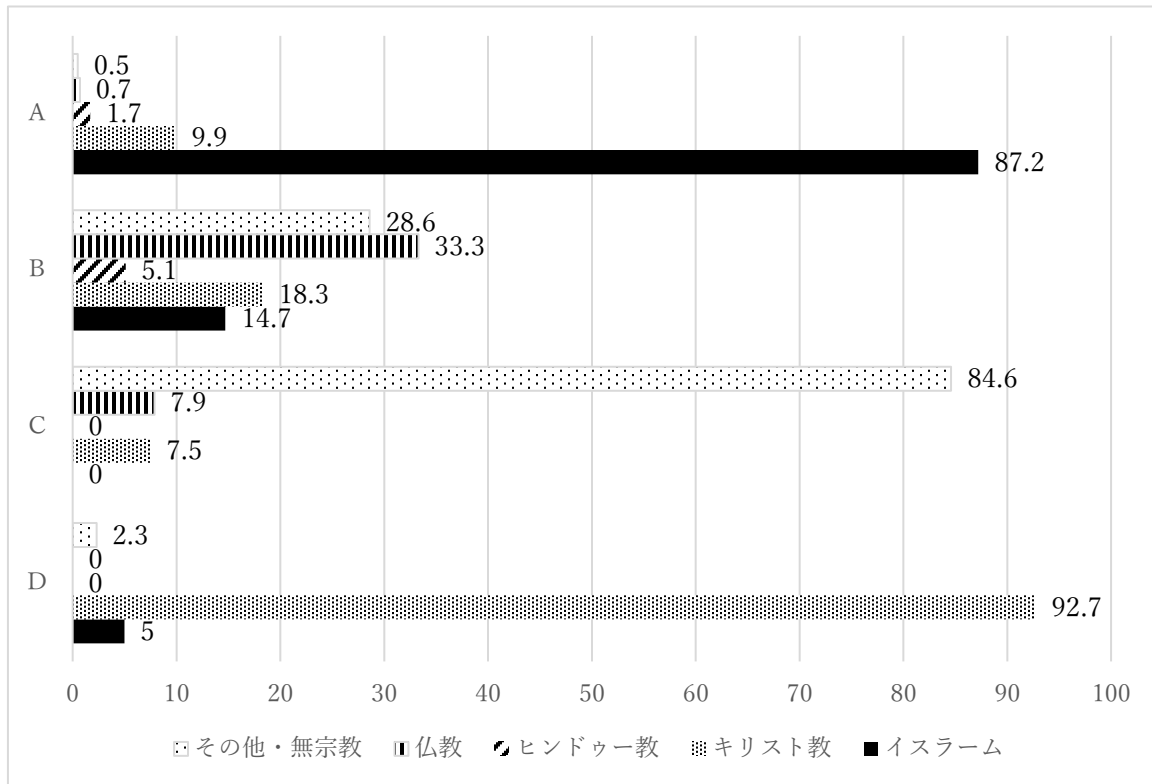


図 2

『データブック オブ・ザ・ワールド 2019』により作成。

問 6 以下の(ス)～(タ)は図 2 の A～D に当たる国について説明した文である。(ソ)・(タ)に当てはまる国を A～D のうちからそれぞれ選べ。

(ス) フランスから独立した。1954 年に南北に分裂したが 1976 年に統一。①1986 年から始めた政策により農民の生産意欲が高まった。

(セ) オランダから独立した。東南アジア諸国の中で最大の人口と面積があり、②中華系住民の割合も東南アジア最大となっている。

(ソ) アメリカから独立した。火山が多い国で、国土の東側に海溝が縦断しているため地震が多い。1960 年からアメリカ・日本などにより農園開発され、日本向けの果樹輸出も盛ん。

(タ) マレーシアから分離独立した。多民族国家のため公用語が中国語・マレー語・タミル語・英語とある。教育やビジネスでは英語が共通語として使用されている。

問 7 問 6 (ス) の文章中下線部①の政策を答えなさい。

問 8 問 6 (セ) の文章中下線部②の中華系住民を何というか答えなさい。

8 南アメリカの地誌に関して、各問いに答えよ。

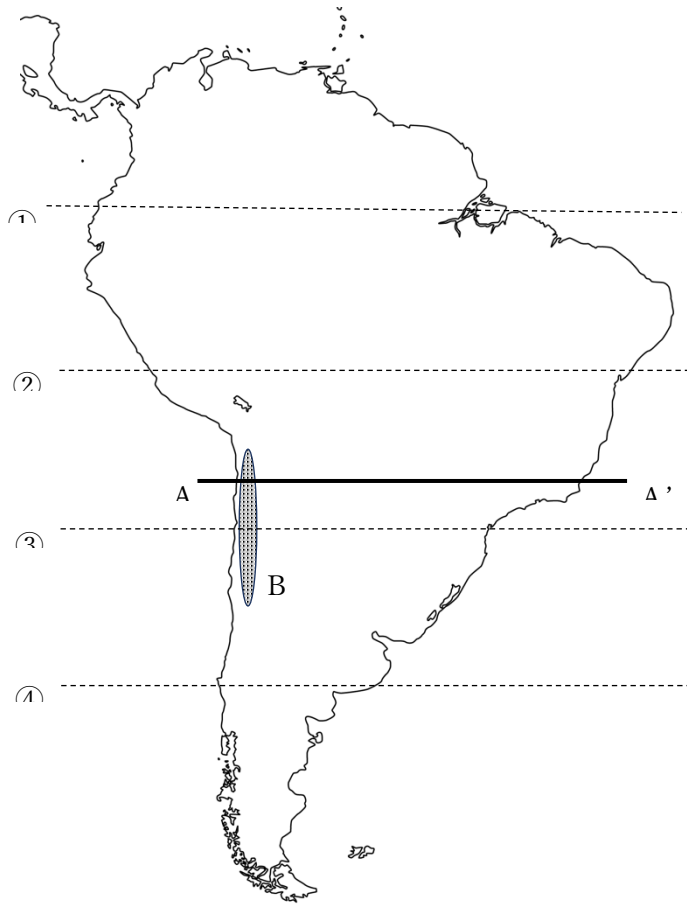


図 1

問 1 南米大陸にはケッペンの気候区分の亜寒帯（冷帯）が存在しない。その理由として適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 南回帰線周辺地域では亜熱帯高圧帯の影響を受けやすいから。
- ② 南緯 40～70 度にかけての地域では広大な陸地が存在しないから。
- ③ 南極大陸からの風により寒帯気候が卓越するから。
- ④ アンデス山脈を越える偏西風によりフェーン現象が起こるから。

問 2 南回帰線として適当なものを、図 1 中の①～④のうちから一つ選べ。

問3 図1中のA-A'の断面図として適当なものを、図2中の①～④のうちから一つ選べ。ただし、図の縮尺は正確ではない。

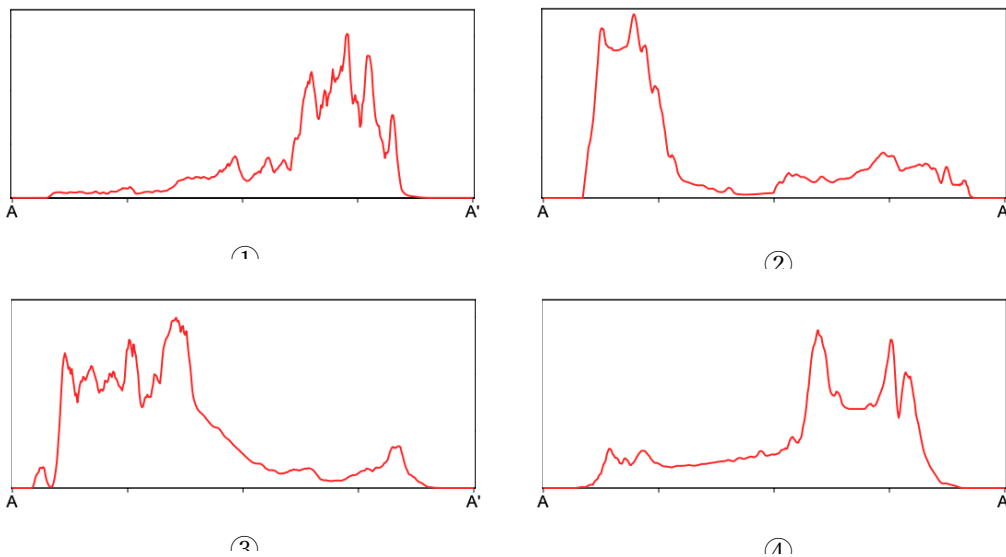
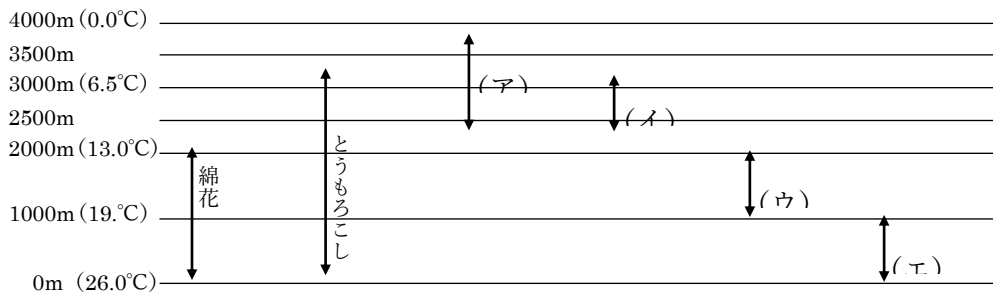


図2

問4 図1中のBと成因が同じである砂漠を、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① タクラマカン砂漠 ② パタゴニア ③ カラハリ砂漠 ④ ナミブ砂漠

問5 図3はアンデス地方での高度による栽培作物の変化を示した概念図である。コーヒー・カカオ・小麦・大麦の組み合わせを、次の①～④のうちから一つ選べ。



※気温は標高0mを26°Cとし、-6.5°C/1000mで計算している。
帝国書院『図説地理資料 世界の諸地域 NOW 2019』により作成。

図3

	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
①	小麦	大麦	コーヒー	カカオ
②	小麦	大麦	カカオ	コーヒー
③	大麦	小麦	コーヒー	カカオ
④	大麦	小麦	カカオ	コーヒー

問6 図4に関する次の(1)～(2)の問いに答えよ。

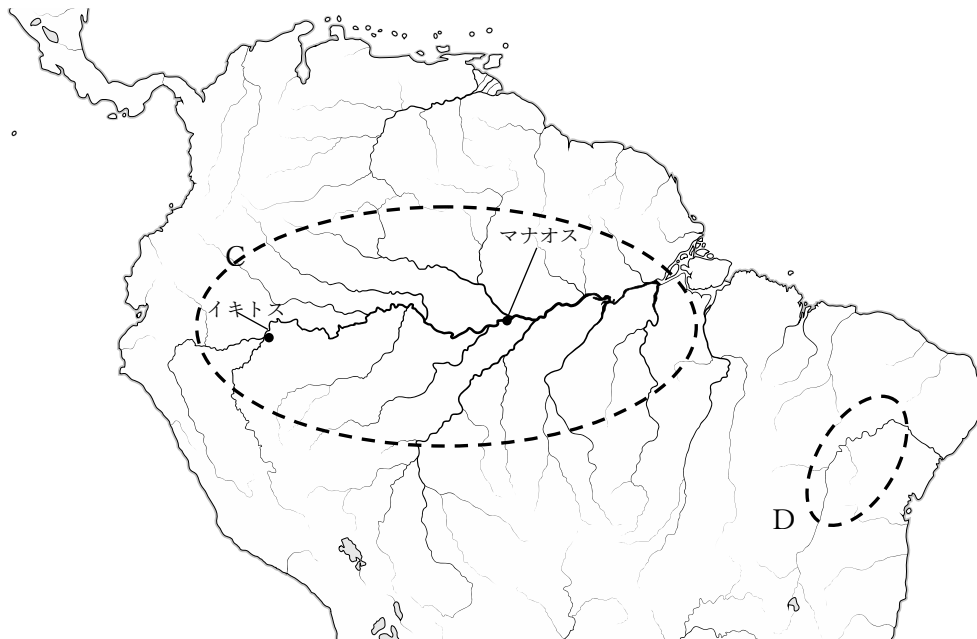


図4

(1) アマゾン川について述べた文として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 河口からマナオスまでの標高差は100m以上ある。
- ② 河口には三角州が発達しており、世界最大の中州がある。
- ③ ペルー東部のイキトスまで3,500トン級の大型船が航行できる。
- ④ 世界最大の流域面積を持ち、ナイル川に次ぐ長さである。

(2) 図4中の点線で囲まれた地域C・Dについて説明したX・Yの文章の正誤の組合せとして**適当なもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。

X Cにはセルバと呼ばれる世界最大の熱帯雨林が広がる。大部分は未開発地だが、天然ゴムやさとうきびの原産地でもある。

Y Dはセラードと呼ばれ、もとは放牧地や未開発地であったが、1970年代後半以降に大豆生産が可能であることがわかると多くの農家が集まり現在のような大産地となった。

	①	②	③	④
X	正	正	誤	誤
Y	正	誤	正	誤

問 7 図 5・6 に関する次の (1) ~ (2) の問いに答えよ。

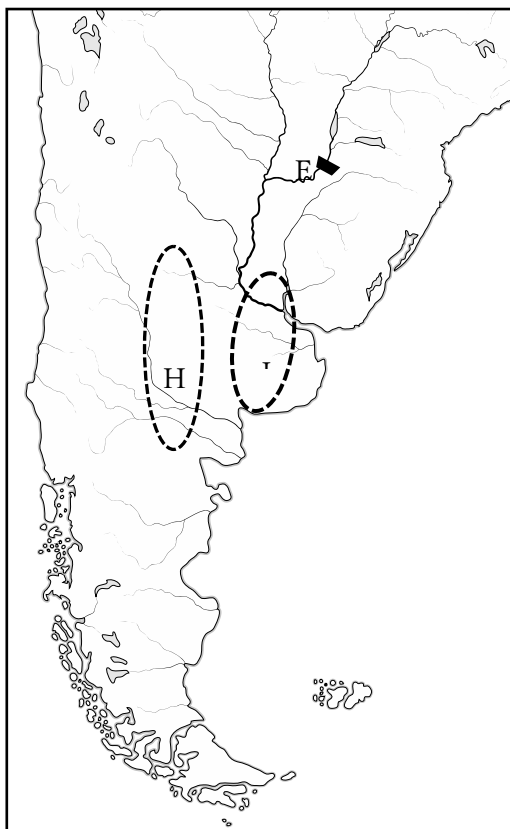


図 5



図 6

(1) 図 5 中の E は図 6 中の F 国・G 国の国境にあるダムである。このダムで発電された電力について**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 世界最大級のダムであり、これによって発電された電力は世界最大の出力を持っている。
- ② 発電した電力は、両国間で均等に分けることになっており、人口の少ない G 国で余った電力は F 国に輸出されている。
- ③ F 国ではこのダムを含め複数の水力発電に力を入れており、これらで発電された電力は、国内の約 70%を占めている。
- ④ G 国ではダムで発電した電力だけでは国内需要の全てをまかないきれず、火力発電も行なっている。

- (2) 図 5 中の点線で囲まれたラプラタ川流域の H・I の地域には肥沃な温帯草原が広がっている。この 2 つの地域についての説明文の (あ) ~ (う) にあてはまる組合せとして適切なものを、次の①~⑧のうちから一つ選べ。

「H の地域は (あ) パンパと呼ばれ、降水量 (い) mm が I の地域との境界となっている。また、I の地域では小麦・とうもろこしの栽培と (う) の放牧が行われている。」

	J	K	L
①	湿潤	550	牛
②	湿潤	550	羊
③	湿潤	750	牛
④	湿潤	750	羊
⑤	乾燥	550	牛
⑥	乾燥	550	羊
⑦	乾燥	750	牛
⑧	乾燥	750	羊

- 問 8 EU のような自由貿易市場の創設と関税同盟を目的としてできた MERCOSUR を構成している国の組合せを示した地図を、次の①~④のうちから一つ選べ。ただし、ボリビアは批准手続き中、ベネズエラは資格停止通知を受けているので全ての地図から除外している。

